

育教の兒幼

號五第號月五卷九十二第



內校學範師等高子女京東
會協園稚幼市日

廣島高等師範學校教授

文學博士 久保良英先生新著

四六判全一冊洋銀 定價金貳圓 送料金十八錢

新刊

愛兒良毅の教養

本書の全文は悉く眞摯なる學者の児童教養實驗記録で有

久保博士の令息良毅君は僅か九歳の年齒を享けて其餘りに短き生涯を終られた。博士は本書自序の一節に「良毅は私の學位論文の中の言語の發達の資料を供給して呉れた」とある如く、君は其生前博士の児童研究のよき伴侶であり、よき對象であつた。博士は今其悼み、其悲み、其涙を新にして以て本書を著す。且又「彼の生立の全部を心理學的に記述して多少なりとも彼の此世に於る存在の意義を更に深め度い」と敬虔なる學者の純情を述べられて居る。言ふ迄もなく博士は實驗心理學殊に児童心理の一大權威、這個の純情を以て綴られた本書の一字一句は児童研究としての學理的價値は言ふに及ばず、尙且貴重なる育児の記録として總ての教育家及師父に裨益する所多しと信ず、御必讀を乞ふ。

文學博士

久保良英著

實驗心理學精義

好評赫々

三版 三版

菊判全一冊紙數八百頁洋銀貳圓 定價金六圓 送料金廿七錢 菊判全一冊紙數八百頁洋銀貳圓 定價金六圓 送料金廿七錢

久保博士の實驗心理學精義は蓋し學界の至寶である。日本唯一の施設兒童研究所を創設し銳意研究して、實驗心理學の概論に餘念なく著者は前篇簡單なる行動篇、後篇複雑なる行動篇を著しその母體方法は廣的及量的兩者交互に脱叙し未決の問題は之れを未決の問題として始し、且つその結果相背離せるものに對しては決して隔斷の私見を取らず、終始一貫純正なる學者的立場より世界の心理學者が開拓せし所、又はせんとする所を周到懇切に詳述せるものなるを以て書中最新學說の充滿せる事を俟たず、且つ本書の最も特殊なる所は其の研究發表が、唯單に學的的の目的の爲に止めず實際的の應用の方面に多大の意を注ぎたる點で、學校教育家、軍隊、工場の管理者等すべての集團的當事者に取つても必ず學的の指針として貴重なるものである。如上關係者の外支體實驗者の必讀すべき資料たり必讀を乞ふ。

發行所 東京市牛込區中野文庫書店 電話 三三五二 三三三二 三三五二 三三三三 三三五二 三三三二 三三五二 三三三二 三三五二 三三三二 三三五二 三三三二 三三五二 三三三二 三三五二 三三三二 三三五二 三三三二 三三五二

◆ 著名大四・園稚幼 ◆

奈良女高師教・授附屬幼稚園主事 森川正雄先生著

定價 十六圓

幼稚園の理論及實際

奈良女高師教授・附屬幼稚園主事 森川正雄先生著

定價 二圓八十錢

保姆教育學

奈良女高師教授・附屬幼稚園主事 森川正雄先生著

定價 二圓

幼稚園所 育兒法

大阪家なき幼稚園長

大阪毎日新聞顧問

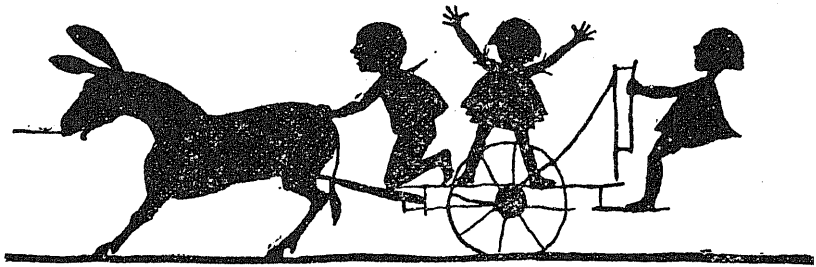
橋詰良一先生著

定價 二圓五十錢

家なき幼稚園の主張と實際

- △唯一の邦文参考書 幼稚園の理論及び實際を体系的に説かれたる唯一無二而かも最良の参考書である。
- △幼稚園の經營原論 内容は古今の理論内外の實際等幼稚園經營諸問題を網羅し悉く之を解決指示さる。
- △保姆檢定の唯一参考書 文部當局と打合せ、新定の幼稚園令施行規則の教育・兒童心理・教授法・管理法を全部網羅した。保姆受驗法をの参考書、保姆養成所及び女子師範等の保姆及び志望者の唯一の教科書である。
- △新幼稚園施行規則による保姆に必要な幼稚園託児所に於ける適切な育兒法を詳述し盡されてゐる。
- △本書も又保姆檢定の必須参考書 保姆志望者並に保姆必須の書。
- △創設者の苦心披瀝 先づ露天に於ける家なき幼稚園を創設し次に自動車及び電車に進みし實況を披瀝する。
- △六つの家なき幼稚園 現に經營の六幼稚園の實際を悉く詳記し天下此種の幼稚園經營者の参考に供さる。

東洋圖書株式會社發行 大阪・東京 大阪南區安堂寺一丁目 振替大阪三九五五番 直轄文一手取版



育教の兒幼 輯編會協園稚幼本日

會長

東京女子高等師範學校校長

吉岡郷甫

主幹

東京女子高等師範學校教授
附屬幼稚園主事

堀七藏

日本幼稚園協會規則

- 第一條 本會ハ幼児教育ノ改良發達ヲ圖ルヲ以テ目的トス
- 第二條 本會ハ日本幼稚園協會ト稱ス
- 第三條 會員タラントスルモノハ幼稚園ニ關係アルモノ又ハ幼児教育ニ篤志ナルモノトス
- 第四條 會員ハ會費トシテ一ヶ月金參拾五錢ヲ齎出スヘシ
- 第五條 令聞名望アル人ニシテ本會ノ事業ニ裨益アリト認ムルトキハ特ニ請ヒテ客員トナスコトアルベシ
- 第六條 幼稚園ニ關係アルモノニシテ本會ノ事業ノ爲ニ特ニ盡力ナ與ヘラル、モノニ請ヒテ地方委員トナスコトアルベシ
- 第七條 本會ハ毎年一回總會ヲ開ク。但場合ニヨリ臨時休會スルコトヲ得
- 第八條 本會ハ左ノ事業ヲ行フ
 - 一、幼児教育ニ關スル研究及ビ調査
 - 一、幼兒教育ニ關スル講演會及ビ講習會ノ開催
- 一、雜誌發行(毎月一回)

- 一、幼兒教育ニ關スル圖書刊行
- 一、保姆就職及招聘ニ關スル仲介
- 一、其也本會ノ目的ニ裨益アリト認メタル事件
- 第九條 本會ニ左ノ役員ヲ置ク
 - 會長 一名 會務ヲ總理ス
 - 主幹 一名 會長ヲ輔佐シテ會務ヲ掌理ス
 - 幹事 若干名 會長ノ指揮ヲ受ケ會務ヲ分掌ス
 - 評議員 若干名 重要ナル事件ニ關シ會長ノ諮詢ニ應ズ
- 第十條 會長ハ客員中ヨリ推薦スルモノトス
- 第十一條 主幹 幹事 評議員ハ二ヶ年ヲ期シテ會長ヨリ推舉スルモノトス
- 第十二條 本會ハ必要ニ應シテニ委員ヲ設ケ又ハ書記ヲ雇入ル、アトアルヘシ
- 第十三條 本規則ハ總會出席會員ノ三分ノ二以上ノ同意ヲ得ルニアラザレハ變更スルコトヲ得ズ



號五第 育教の兒幼 卷九十二第

—(次 目)—

口 繪	ひかげ、大きなお日さま、おはなし	東京女子高等師範學校 附屬幼稚園	二
夏季講習會豫告	倉橋惣三	二
農繁託兒所に就て	堀七藏	三
私の視たる米國の幼稚園教育(ボストン)	堀七藏	四
血液型の話	古川竹二	八
幼稚園の五月	よしこ	一六
宿泊保育實際	岡山縣女師附屬幼稚園	二六
満四歳兒の數觀念	東京女子高等師範學校 附屬幼稚園	二六
岡山訪問記(三)	一保姆	二六
三通りの童話	長尾豊	二七
セルリの栽培(三)	大岩金	二七
童話 山のみやげ	水谷年惠	二九
遊戯 小さな兵隊さん	戸倉ハル	三七
六七月に於ける觀察	堀七藏	三七
雜 錄	三八

東京女子高等師範學校教授

倉橋物三氏

内務省嘱託

緋田工氏

共著

四六判六〇頁

定價金貳拾錢
送料貳錢

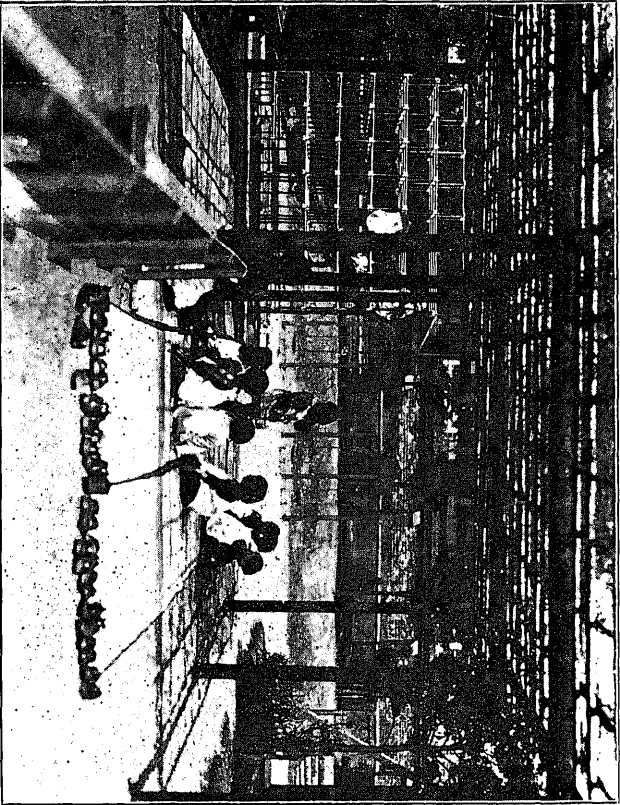
農繁託兒所の經營

幼 兒 の 爲 に

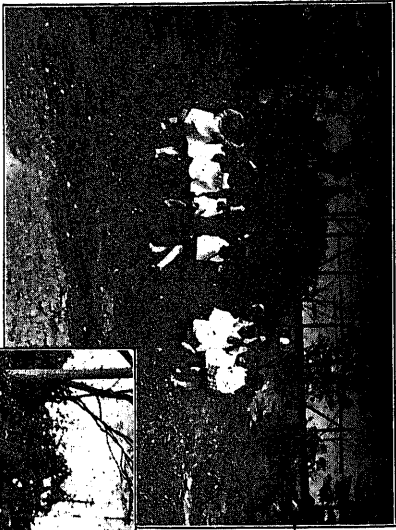
農繁託兒所が全國に亘つて遂年著しく普及激増して來たのは喜ばしいことである。たゞ何分にも新らしい問題であるだけに其の經營の實際に關してまた多少の不安と疑惑を持つてゐられる人が尠くない。著者倉橋氏は東京女子高等師範學校教授及同幼稚園前主事として夙に此方面を研究せる大家であり、又緋田氏は曩に岡山縣社會課にあつて、此問題の熱心な唱導者で且多年の實驗者であつた。本書はさういふ人々の爲に絶好無二の参考書、適切な指針となるべく著はされたもの。農繁託兒所の經營にあたる人々は勿論、農村社會問題、農村教育問題の研究者の必讀を薦める。

富山房

東京市九段下
振替東京一〇番



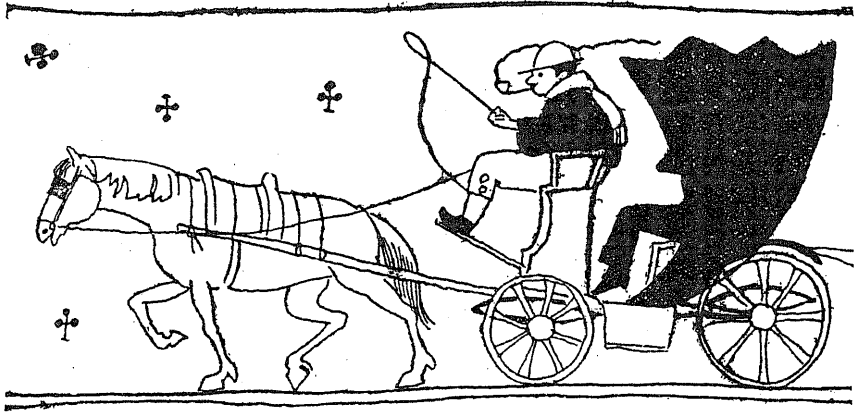
12 か け



大崎の日本



おはなし



號五第 育 教 の 兒 幼 卷九十五第

月 五 年 四 和 昭

一、教育で家庭教育位重要なものはありません。家庭教育の良否は實に人一生を支配し國家の發展を左右するのであります。最近の學術は益々家庭教育の重大なる使命を立證し近時の社會現象は善良なる家庭教育の必要を痛感せしめてゐます。

一、家庭教育の短を補ひ幼児の心身を充分に發達せしめ將來受くべき學校教育の基礎を築くものは幼稚園保育であります。幼稚園保育の重視すべきことは天下一人も異議がないのであります。

一、幼児の教育は本邦唯一の幼稚園保育に關する發表機關であります。而してまた本邦唯一の家庭教育雜誌であります。

一、幼児の教育は幼児の教育、即ち家庭に於ける教育と幼稚園に於ける教育、更に小學校初學年教育に關する事項は細大となく網羅し、以て家庭教育の向上を計り、幼稚園保育の進歩發展を期する大抱負をもつて産れたものであります。

夏季講習會豫告

日本幼稚園協會主催幼稚園遊戲講習會を東京女子高等師範學校講堂で開催いたします。期日は昭和四年七月廿六日より三十日までの五日間、毎日午後一時より同四時まで、講師は前東京女子高等師範學校教授高橋きやう女史及び東京府立第六高等女學校教諭戸倉ハル女史であります。高橋女史は最近歐米諸國に於ける體育狀況を視察して歸朝せられたところ、幼稚園に於ける遊戲の實際と理論並に歐米諸國に於ける體育に關して講習せられる筈。また戸倉女史は説明を

要しない位、知名な遊戯の研究家で、幼稚園遊戯の實際を指導せられるのであります。會費は一人金參圓、幼稚園協會會員は一人金貳圓五拾錢の豫定であります。尙ほ詳細は本誌六月號に發表いたします。

昭和四年五月

東京女子高等師範學校附屬幼稚園内

日本幼稚園協會

農繁託兒所に就て

倉 橋 惣 三

四

農繁託兒所は我國の幼兒問題として、近來著しく社會の注意をひいて來た。必ずしも今日に始まつたものではないが、此の數年來の普及は最も急速であつて、全國的事實となつてゐる。一縣數百の施設を見るもあり、少いところでも年と共にぐんぐ増加する。而して之れは決して、新施設に伴ひ勝ちの流行政のものではない。一とたび其の施設を経験すれば、必ず全村の理解と要求とを以て、切實に促進せられて來るのである。

實際、農繁季に於ける農村の實情は、今まで何故に早く此の施設が行はれなかつたか。よくも、此の種の施設なしに過ぎて來たものであるといふことを、怪しみ解し難からしむる他はない。田植、刈り入れ、養蠶の各時期に於て、全家、全村總動員の激忙は、親をして幼き我子のために、寸時の顧みにさへ暇なからしめるのである。その爲に、大小種々なる恐るべき事故が、可憐なる幼兒の上に發生することも、殆んど已むを得ないことのようにさへ思はれ、仕方がないとして諦められてゐる位である。しかも

農繁季に於ける農村家庭の此の繁忙は、決して各家の私事としてのみ目すべきものでなく、實に國民生活に密接なる關係を有する社會的公事といふべきである。すなはち、農家は年に幾度びか、社會的職責のために我が幼き子等の愛護を犠牲に供してゐるといつてよい。之に對して、必ず速かに適當の施設を講ずることは社會當然の責務たらざるを得ぬ。茲に於て、人の急に趁くの心と、社會的責務の心とからして、切迫せる社會事業の精神を發動して來るのである。

しかも、此の施設が、單なる生活保護の意義に止まるものでなく、苟も兒童の問題である以上、廣き意味の教育性を有するものであり、農家の親としての願ひも、單なる我子の預り所といふのみならず、親の愛、親の周到に代つて、その愛育の缺陷を補つて貰ひたひ心にあるは勿論である。然らば即ち、廣義に於ける家庭教育の補充を含むものであつて、幼稚園の社會的職能と別のものではない。たゞ異なるはそれが臨機のことであり、短期の施設であり、従つて、その實施の方法と、保育の徹底に對する期待を異にするのみである。但し、斯くいふは、農繁託兒所が常置の幼稚園らしき形に於て行はるべきことを説かんとするのではない。幼稚園教育に理解と熱意とをもつ人々が、當然此の施設に留意と熱心とをもつべきことを主張するのである。

二

農繁託兒所の經營の實際に就ては、茲に記述しない。此の新らしい施設の普及と正しき示向の爲に小

冊子「農繁託兒所の經營」(本誌廣告參照)を刊行して置いたから、それに就て讀まれんことを希望する。たゞ私が本誌の讀者に説きたいことは、諸君が、幼稚園の専門家として、此の問題のために、出来るだけの力を貸されんことである。

若し諸君の幼稚園が農村にあるならば、特に農繁季の特別事業として、平生の園兒以外に、その村の幼兒一般のために直接の力を願かたれない。或は、必ずしも幼稚園の臨時解放といふことが許されないとしても、村内の農繁託兒所の促進と、及びその充實のために力の一部を與へられたい。元來、農繁託兒所の従事者は、施設の性質上、必ずしも、幼兒保育者として充分の經驗を有する人ばかりを得られない。その人々の爲に、諸君の一寸した加勢や時々参加が、どの位有益のものであるか分らない。

若し諸君の幼稚園が都市のものであるならば、密接な参加は望み難いことであるが、少くも同縣下に於ける此の事業の状態に留意して、幼兒保育の先進者としての後援を與へられたい。午後の時間でも利用して、近くの村落に向いて、新らしい同志の人々を見舞つて下さることも嬉しい。殊に、諸君の中から女子師範學校の附屬幼稚園の方々は、岡山縣や千葉縣の例の如く、其の縣下の幼兒保育に對する平生からの指導的職責を此の方面にも擴張して、是非とも大に貢獻して貰ひたい。縣の事務系統としては、農繁託兒所は社會課の管掌にあるが普通である。その爲に、教育課の管掌にある學校、幼稚園が、何となくよそごといふ態度をとつたりする風もあつたりするが、同じく、幼兒問題に留意するものとして

そんな譯のものであるまいと信ずるのである。

三

兎に角くにも、農繁託兒所は、その切迫せる急務から見て、極めて重要な施設たるは言ふまでもないが、特に幼稚園の諸君に留意を乞ひ度い點としては、更に、其の上の問題がある。すなはち、此の、眞に土からは、え出た施設がもとになつて、その村の、幼兒保育に關する全般的理解が促され、臨時施設から常置施設へと、農村幼稚園の發達の因をなすことである。幼稚園が、家庭教育を補ふといふ目的に於て、決して、都會ばかりに必要なものでないことは言ふまでもない。しかも、現在に於ては、農村に於ける幼稚園の發達は極めて少ない。之れは、われ等の常に遺憾としてゐることであるが、農繁託兒所の經驗が、農村の人々に其の必要を考へさせることは、決して稀でないのである。農繁託兒所の一つ／＼が、皆、常置の幼稚園になるといふような必要はないであらう。しかし、各村に一つ二つの幼稚園が設けられるに至らば、どの位大きな意義をもつことかと思ふのである。農村の幼稚園は、都會の幼稚園とは、種々の點に於て形も異なるであらうが、それには、農繁託兒所の如き、眞に其の村のものらしいものから發達してゆくのが、極めて自然の順序といつていゝかも知れない。

何せよ。農繁託兒所は、我國の幼兒問題中の新らしい留意を要求してゐるものである。

私の視たる米國の幼稚園教育(ポストン)

堀 七 藏

一

二月十四日 積雪尺餘のポストン郊外ウオタータウンにあるパーキンス盲學校を參觀しました。ウオタータウンは名もなき位な小さい町であるが、その町端にあるパーキンインステチユートはアメリカ第一の盲學校と稱せられるものであります。既に我が國の先輩教育者が數人もこゝを參觀してゐるし、現に東京盲學校長の秋馬氏がこゝに滞在して盲教育の研究をして居られたのを利用して私はこのパーキン盲學校の寄宿舎に三四日滞在してポストン見學をすることにしたのであります。

盲人でないもの、盲人教育の経験のないものが押かけて盲人の寄宿舎に入つたのであるから誠に勝手が悪くことは申すまでもありません。盲人は凡て觸覺が鋭敏であるから、こんな人々の寄宿舎に盲人でないものが一日でも生活するのでありますから不便は勿論、萬事見當がはづれ勝であります。しかしこの機會を利用せぬと一生盲教育を考ることが出来ないかも知れぬから無理にも寄宿して見たいと思つたのでありますから萬事が新しい經驗であります。

アメリカには盲人が多いことは植民地としての一特徴で放縱な生活の結果に相違ないとは思はれますが、一方盲人の教育が發達してゐるから盲人にとつては誠に幸福であります。親の不徳から生れながらにして天日を見ることも出来ない不幸兒もあれば生後の不攝生のために視力の著しく減退して普通人の生活を營むことの出来なくなつたものもありませう。何れにしても罪は當人になくして多くは親にある盲人。彼等が人生をのろい、生活不能の爲めに惡事をなすことは社會の重大なる負擔となるのでありますから幼少の時より適當な教育を施して獨立生活をなし得る能力を得せしむることは至極重要なことでありませう。勿論普通満足な身體精神を所有するものでも中々生活困難な社會のことであるから、盲人教育を完全にしても悉く自活し得る能力を附與し得るとは限らぬのであります。殊に多くの盲人は親の花柳病などより生れもつかぬ片輪となつたものであるから盲人の子孫が繁殖することは或る點に於ては社會の負擔を重からしめることが明白な場合も少くないのであります。こんな場合には盲學校は彼等の避難地であり慰安のホームであらねばなりません。この意味に於てパーキン盲學校は盲人に職業教育を施すと共に盲人の授産場であり、また彼等の人生生活に於ける唯一の慰安所であります。従つて學校の教室よりも寄宿舎が重大な使命を實行する所であります。卒業生が何時來ても厚意を以て歓迎せられ生活難に陥つたものがこの寄宿舎で至極愉快に恰も父母の膝下にあるの想をなさしめるやうに組織せられてゐます。成年になれば父母と全く獨立した別居生活をなす歐米の社會では父母の膝下に避難するこ

とが出来ないのでありますからこの寄宿舎などは卒業生には唯一のホームであります。

我國では學齡に達し小學校に入學するまでは殆ど盲人か否か皆目分らぬのが現状であります。親達は祕密になし置き、隣近所も氣の毒に思つてゐるから自然町村役場に知れる筈がなく、また兎角放任せられ勝であるから、學齡以前には到底分らないといふ實情であります。東京盲學校で幼稚園を開始したが盲人の幼児が得られないで困つたことがあつた位であります。不幸な幼児に慰安を與へ適當な教育を施すことは普通教育以上に重要なことでありませう。こんなことを考へつゝこのパーキン盲學校を一通り參觀してその幼稚園に行きました。勿論幼稚園に於ける幼児の數は多くありません。幼児を手離して幼稚園に入れ寄宿生活をさせることは親の情としても忍びないことがありませう。しかし不幸な兒を不幸な運命に放任せず、せめてもよい教育を受けさせることは心ある親が思切つて斷行すべき點であります。我が國でも特殊幼稚園が全國的に普及せねばなりません。漸く小學校が盲教育會の制定によつて設備せられつゝあるやうな現状でパーキン盲學校幼稚園の如きものが何時出来るか分りません。この幼稚園は小學校と併置でいろく盲人に特有な教育を研究し、玩具でも觸覺練習に重きを置き、清潔に留意し幼児兒童の身體發育に多大の注意を拂ひ、特殊な體操を施し、いろくの研究をなしてゐる有様は盲人教育に無理解な私にも成程と首肯させる點が非常に多かつたのであります。

パーキンス盲學校を參觀した後、

を參觀いたしました。盲の幼児が多く看護せられてゐるのであります。先づ盲の保育學校であり、病院のやうであります。兎に角盲教育に於ける保育が如何に行はるべきものか、茲に説明する必要が殆どなく、また私には盲人保育の方法を紹介するだけの資格はありませんから只私が盲學校を參觀して考へさせられた一端を申述べたにすぎません。

二

二月十六日 ポストン市の師範大學を參觀したのであります。第一に參觀したのは若い男教師が二十四人の女生徒に對して兒童心理學を講義してゐる所であります。これが師範大學の學生と思はれぬ位、生徒は若く見えます。斷髮が十四人で束髮が十人でありますから成程アメリカでも教師になるものにはハイカラが少いやうであります。男教師はまだ獨身で、一寸滑稽味のあるさざな講義、別に感心する程のこともないし、またハッキリ分りもいたしません。第二に參觀したのが保姆養成のコースであります。相變らず生徒は少く十九人であります。その中束髮が四人で、他は悉く斷髮でありますからこの方は幾分かモダンであります。年の若い爲めでもありませう。教師は女子で中々親切で如才がありません。教室の周圍に戸棚があつてそれに積木を入れてあります。誠に積木室といつた風があります。積木は Bradley's Kindergarten material の中にあるものであります。先づ積木の使用法を教授した後、生徒に

積木を使つて建物をこしらへさせました。そしてその一々について生徒と教師とでどれか安定であるかどれが美的であるかと批判させたのであります。師範生徒の積木であるから中々面白いものが出来、且つそれ／＼美術的な態度で組立てられてゐるが教師の指導もまた實に巧妙なものであります。大人の積木教育もまたあなどることの出来ない教育的な價值があります。美的表現の一種として大なる價值があることを悟つたのであります。幼稚園に於ける積木も單に幼児の自由活動に放任することなく適當に指導せねばなりません。さりとてフレイベルの恩物に於ける如き小積木を型にはめて一々命令的に使用させるといふ精神では毛頭ありませんが、兎に角幼児が積木を使用して如何なる表現をなすか、大に研究すると共に幼児に積木使用の適當な指導をなすべきことが肝要であります。只積んだりくずしたりする丈けに放任することは折角の積木を眞に活用するものではないと思はれたのであります。立體表現には積木が如何に價值があるかを充分考へて保育に活用せねばならぬと考へたのであります。我が國では比較的積木の研究が少いやうであります。これは將來大に講究せねばならぬやうな感をこのときに抱いたことを告白いたします。

三

ボストン師範大學の練習所であるフラグットスクールにある幼稚園を參觀したのはボストン師範大學を參觀した後であります。師範大學から左程距つた所でもありませんが、不案内なものが探かして出

たのでありますから幼稚園についたときは間もなく幼稚園がひける間際であつたのであります。この小學校に幼児が六十人で、二組の幼稚園があります。勿論地階で三室ありますが、各組一室を占領するといふものではありません。その内、一室は携帶品などを置く場所であり便所などもあるのでありますし、他の一室は小さくて保育室の附屬室といつた有様であります。尤もこの室には机腰掛がなく、砂箱がありませんから遊戯室に使用せられるのであります。

保育室はワシントンモニュメントが室の中央に積木で出来て居り、一方壁際にはリンカーンモニュメントが矢張り積木で出来て居ります。また壁にはリンカーンの寫眞、ワシントンの寫眞が掲げてありますし、世界各國の國旗で室内裝飾がしてあります。中に我が大日本帝國の國旗もあります。二月二十二日が建國の父、ワシントンの誕生日でありますから特にこの記念物が保育室に出来たものであります。歴史に乏しいアメリカ合衆國では幼稚園からワシントンバースデーを利用して大に國民的精神の涵養に努力してゐることが窺はれるのであります。六ヶしいことを説明するのではなくアメリカの國旗を通して建國の精神を不知不識養成しワシントンモニュメントを積木で造らしめて國民的統一をはかる教育は以て他山の石となすべきものであります。お雛様を飾り、鯉轆りを立てることも誠によい教育手段であります。更に紀元節天長節明治節にちなんで我が國體精神を養成する零圍氣をつくる工夫が肝要でありませう。六ヶしい歴史を正面から説明するのではなく、また形式的な儀禮を單に強制するのではなく

満四五歳の幼児にも納得が出来、不知不識陶冶し得る手段を講究すべきことが大切でありませう。それにしてもこの幼稚園に於ける保母の間には甚だ驚かされたのであります。ポストン師範大學の附屬幼稚園の保母の口から「日本に幼稚園がありますか」と問はれて答に窮するよりも米國人の非常識に驚いたのであります。しかしよく考へて見ると日本に幼稚園があるといふ報告や日本に於ける幼稚園の研究を讀んだことがない人々にとつては日本に幼稚園があるかと尋ねるとも決して不都合ではありますまい。日本文が日本だけにしか通ぜぬため如何によい研究論文が發表せられても海外諸國の人々には殆ど反響がないことも一大理由でありませう。また何でも世界第一を誇る米國人であるから日本に幼稚園などがあると想像しないことも一でありませう。兎に角日本に幼稚園がありますかの問には少からず憤慨して見たくなつたのであります。怒る方が無理とも考へて日本には澤山よい幼稚園があつて多くの保母諸君が幼稚園保育に熱心してゐますと説明したのであります。すると先方では驚いた様子であります。

正午に近くなつたので幼児を保育室から二組順次にその隣に導き集合させた後分れの歌をうたつて幼児の一人一人を附添の人にわたしてゐます。一人の保母は外庭に出て幼児を見送つてゐます。二三日前に降つた積雪がまだとけやらぬ道路ですから幼児の歸路を心配する保母の心盡しがうかがはれます。

四

二月十七日ポストンの公立小學校リンカースクールを參觀いたしました。リンカースクールはポ

ストン市の小學校でも古いものでありますから中々設備が完全してゐますし、いろ／＼地下室を利用して手工作業を實習するやうになつてゐます。また屋上にはオープンエアスタイルがあつて虚弱兒童劣等兒を收容してゐます。三年兒童が七人二年兒童が二十三人であります。普通教室と異り寢椅子などがあつて兒童が休養出来るやうになつてゐます。

こゝにある幼稚園は幼兒が四十人ばかりで年とつた主任保母と今一人の保母があり練習生が一人あります。この幼稚園もポストン市師範大學の教育實習所となつてゐますから師範大學の學生が練習に來てゐるのであります。満四歳兒から收容する幼稚園で一日三時間保育であります。午前十一時に幼兒は牛乳をのんだ後保育室で圓形になつて遊戯を始めました。時計の歌の次にクリスマスのダンス。それからアメリカの旗とアメリカの國歌、Lucky horses にスケート、人形、繩飛び、またボール遊。こんな唱歌と遊戯とをとり混ぜて愉快に幼兒が遊んでゐます。保育室にはピアノが一臺あり四壁に戸棚や黒板があります。特に説明する程のことがありません。

血液型の話

古川竹二

何か書くやうと幼稚園の及川先生から御命令でありましたが、いろ／＼と忙がしいことが重なりまして、遂果せませんで二月ばかりもすぎてしまひました。この題は數年前から少しづつ心掛けて研究して居りますもので、幾分幼児の問題とは縁遠いかとも思ひますが、考へて見ると人間の問題は、廣い意味で、すべて關係のないものはないことになりまゝるので書いて見ました。

血液は誰でもが有して居り、我々の身體を養ふ最も重要なものゝ一であることは、何人も知れる處であります。この血液は見た處誰のでも同じやうに、眞赤な綺麗な液體でありますが、近頃この同じやうに見える我々の血液に六種の型があることが内外の優れた醫學者によつて發見されたのであります。

その發見の順序は、今から三十年ばかり前に、英國の醫學者のシャトック氏が、ある病人同志の血球と血清とを混ぜ合せると凝集をする現象があることを發見し、次でランドスタイン氏は、健康者同志にも左様な現象が存することを發見して、人の血液を三種に分けました。その後いろ／＼の學者が熱心

に研究した結果、今一種類あることを見出し、都合四種あることがわかつたのでした。そしてその名を今日では、ヒルシフェルド氏に従つてO型、A型、B型、AB型と呼ぶことになつて居ります。

如何してこの四種の型を分けるかと云ひますと、A型とB型との標準血清を基とするのであります。(如何してA型、B型を定めるかは一寸複雑な操作が要りますから省きます)そして次表のやうな反應で四種の型を知ることが出来ます。

血液	清		血液型
	A型	B型	
×	-	-	O型
×	-	+	A型
×	+	-	B型
×	+	+	AB型

＋ハ凝集ヲ意味ス。

－ハ凝集セヌコトヲ意味ス。

即ち、指の根元あたりを、よくアルコールで消毒して、之もよく消毒した針で一寸突いて、ほんの粟粒ほどの血をホルル、オブセクトグラス二枚にうけて、之に、今云つたA型とB型との標準血清を一滴づゝ加へて、白紙の上で動搖させて居りますと數分にしてその結果が明らかになるのであります。その

結果は次のやうであります。

- (一) 兩方共何ともならなかつたらO型の人。
- (二) B型血清だけに凝集するのがA型の人。
- (三) A型血清だけに凝集するのがB型の人。
- (四) 兩方共に凝集するのがAB型の人。

我々は肉眼でも之を明らかに認めることが出来ます。

次に標準血清をかけて區別の出来るのは以上の四種の型であります。更にオツテンベルグ、ヒルシフェルト、ベルンスタイン、古畑、桐原等の卓抜な學者等が、血液型の遺傳のことを研究された結果、甚だ興味ある發見をされて居ります。古畑博士の式に従ひますと、A型とO型との子供にA型者が生れたら、それは純粹のA型ではなく^{A(O)}A型即ちOを含んだA型。又B型とO型との子供にB型者が生れたら、それは矢張り不純のB型即ち^{B(O)}B型であります。それで前述四種の外に遺傳によつて知ることの出来る^{A(O)}A型と^{B(O)}B型との二種、都合六種の型があるわけであります。之を表示すると次のやうであります。

	純粹型	不粹型
O型		

	B 型	A 型
AB 型	B(O) 型	A(O) 型

以上のやうに從來同様だとのみ考へられて居た人の血液が反應によつて四種に分けられ、遺傳によつて今二種あることが明らかになりますと、色々の方面にその應用が發展させられて來ました。次に之を述べて見ませう。

一、人類學方面への應用

今から約十年前に、ヒルシフェルド夫妻が、世界大戰にマセドニアのサロニカに集まつて居た十六ヶ國の軍隊に就いて血液型を調べた處國々によつて、血液四型の分布状態が異なつて居ることを發見しました。而して $\frac{A\% + AB\%}{B\% + AB\%}$ なる公式を作り、この結果を生物化學的人種系數と稱して之で人種を分類しました。即ち二、〇以上を歐洲型、二、〇—一、三までを中間型、一、三以下をアジア、アフリカ型と名づけました。

之は從來、體格や皮膚の色、眼の色などで人種を區別して居た人類學の上に一つの大きな發展を與へ

たのであります、この分ち方についてはその後、米國のオツテンベルグがもつと細かにして精はしい分類をなして居ります。

二、醫學方面への應用

次に醫學方面には特に種々に應用研究されて來ました。

(一) 法醫學上に於ける親子の鑑別。

血液型の遺傳の研究が遂げられた結果、兩親の血液型がわかるとその間に生るべき子供と生るべからざる子供との血液型が明らかになつたのであります。之を表示すると次のやうになります。

血 型 兩 親	生ルベキ子供			
	O	A	B	AB
O × O	O			
O × A	O	A		
O × B	O		B	
O × AB		A	B	
A × A	O	A		
A × B	O	A	B	AB
A × AB		A	B	AB
B × B	O		B	
B × AB		A	B	AB
AB × AB		A	B	AB

(古畑博士の形式による)

右の表で、空いて居る欄は「生るべからざる子供」であります。この研究は今日裁判で、親子を定める場合に最も重要なものとなつて居ります。

ひかし、石童丸がまだ見ぬ父の戀しさに、刈萱道心を尋ねて高野の山を登つて居ると、上から僧様が下つて来て、その行きずりに、二人の袖がもつれあつて、離れがたなく見えたと言ふことで、さすが親子の縁だと考へらるゝやうなことが源平盛衰記にのつて居ります。又、淨瑠璃阿波鳴戸では、母親のち弓は「見れば見るほど幼な顔、見覺えのある額のほぐろ」と云つて幼ない時の我子お鶴の額にあつた墨子で我子と云ふことを知ることがあはれ深く謠つてあります。又名判官の大岡越前の守は、二人の母親が一人の子供を連れて何れも自分の子供だと云つて、裁判をしてもらひに來た時、それでは子供の兩手を一方づゝもつて引張つて見よ、勝つた方に子供をやらうと云つたので二人で兩方から引合つた。子供は痛さに耐へかねてわつと泣き出すと、一方の母親は思はず手をはなした、それで離さなずに引張つて居た方の母親は、そら私の子供でせうと、云ふと、越前の守は、いやそれは異ふ、若し我子であれば、痛さに泣くのを見て居られるものではない、だからお前の子ではないぞ、と云つたので偽の母親は恐れ入つてしまつた話もあります。

斯様に古は、神秘的に親子が自然と感じ合つて知るか、或は、名判官の思ひつきで、之を知ることしか出來なかつたのでありますが、今日では科學的に、容易に知ることが出来るやうになつたのであります。

す、之は全く偉大なる學者達の熱心な研究の賜であります。

次に、(一)O型者の血球は他の何れの型の人の血清によつても凝集されない性質を有すると云ふ事實と、(二)人の血液中の血球は、羊以外の動物の血清によつて凝集させらるゝと云ふ事實。

以上の二つの事實からO型者の血球を、今知り度いと思ふ不明の血痕浸出液と混ぜ合せて、若し凝集反應を犯したとすれば、その血痕浸出液は、人類以外のものゝ夫れであると云ふことが斷定されることが出來るのであります。

(二) 輸血の場合

負傷をしてひどく血を失つたり、貧血や火傷乃至は身體の衰弱を來した人などに、從來、親や兄弟姉妹即ち身よりの者の血液を注ぎ込んで治ほす療法が行はれて居りましたが、血液に種々の型のあることが發見されてからは、病人と給血者との血液型を先づ調べてから行はなければならぬことになつて來ました。その爲めに死亡率が大層減じたと云はれて居ります。何故かと云ふと、前述の親子の血液型の表で明らかであるやうに、親子でも兄弟姉妹でも血液型の異ふことがあるので、若しA型の妹にB型の姉の血液を輸血すると、血管の中で凝集するから却つて病人にいけないからであります。それで輸血を行ふ場合には次の注意が必要とされて居ります。

一、同型同志

二、O型の血液は誰に給しても宜し。

三、AB型の人には誰から貰つても宜し。

而してこの輸血と云ふことは、戦争に出なければならぬ役目をもつて居る兵士に最も關係が深いので、米國あたりでは、兵士の軍隊手帖には皆その兵士の血液型が記入してあると云ふことであります。我國でも左様云ふ様にして一人でも多く負傷をした兵士を助け度いものではありませんか。

(三) 植皮の場合

近頃の醫學雜誌によりますと植皮をなす場合に同型の人から材料を取ると大層効果があるとのことであり、前述したいろ／＼の方面から考へて見ても當然のことと思はれます。

(四) 身體の諸分泌液の個人性に就て。

最近長崎醫科大學の法醫學教室での研究によりますと汗、涙、乳など云ふ、我々の身體から出る分泌物をその人の血液型と比べて見ると、血液型と同様に個人差があるとのことであり、それで汗のついたシャツなどをもとにしてそれを着て居た人をさがしあてるに役に立つやうになりました。

(五) 血液型と指紋と

最近之は金澤の醫科大學の岸氏の研究によりますと、血液型と指紋とは關係があるとのことであり、す、そしたら指紋ばかりでなく、血液型を調べて置くことも犯人をさがす時に役に立つわけであり、

(六) 心理學への應用

私は數年前から、この血液型と人の氣質との間に關係がある様に思はれますので、調べて居りますが數百名について精はしく研究して見ました結果、兩者の間に密接な關係があることを知ることが出来たので、心理學研究昭和二年八月號や教育思潮研究、同年十月號や社會醫學雜誌（東京帝大、醫學部法醫學教室發行）昭和四年一月號や、あるドイツの心理學雜誌などに寄稿しました。人の氣質や性格など云ふ方面には興味を有せらるゝ方はお暇の折にでも御一讀をお願いいたします。

私の得ました結果では、何れの型にも長所と短所がありますので、子供の躰をなす場合に、長所はのばすやうに短所は早くつみ取るやうにすることや、成績がよいからと云つて何にでも向くとは限りません故、その子供の向き／＼を窺ふことや、或は大人が職業を選ぶ場合や、その他いろ／＼のよいことが子供らの爲めにも亦、大人たちの爲めにも出来るやうに考へられます。（をばり）



幼稚園の五月

よ
し
こ

本校へ、本校へ、とせがまるゝまゝに歩いて見たくなりぶらぶらと行く。

誰も居ない。

男の子はたゞもう駆けまはるのがうれしそう。

こゝへ來るときまづてまづお遊戯しませうと云ひ出す女の子がある。とすぐにもう十二三人は圓形をつくり遊戯室内にあらざる遊戯が始る。次から次へとおどる。ピアノもいらぬ、先生もいらぬ。

五月の緑の明るさの中にかにも晴ればれと幼き者は躍る。よき型のエプロンの白がみどりの中にくつきりと映えた調ひを見せてゐる。

少し斜になつた芝生に先生が小型の繪本の表紙をながめてゐると目ざとく見つけ出した七八人がすぐに先生をかこんでしまふ。

こんな事で一しきり遊びがすむと幼稚園へ歸つてゆく。

この木、この草、この岡、この石段、このれんが、明るさと、親しみと、調ひとを學校中の人達にかけかけてくれるこゝ本校の正門内の廣場は最もよき子供の遊び場である。こゝへ來ればたとひ先生の視野の中にあらずとも、いつも子供は困つた事やあふない事はしないので思ふ様遊んでくれるので幼きものならずともついこゝへは遊びに來たくなる。

x x x x x

幼稚園の庭に小砂利がしかれた。

ざく／＼と歩むこゝろよさ。

丸味をふくんだうす紫の藤の蕾がむく／＼と一直線の棚にもり上つてゐる。この棚の下にずつとしきのべれられたごさじにU組の七八人が座つてゐる、立つてゐる、雑巾がけをする、箒ではいてゐる、本をよんでと先生に頼んでゐる子もゐる。

小砂利の上に藤のつぼみの下に、ながむる人もながめらるゝ人も思ふ事なき幼稚園の一ときである。

x x x x x

ある日の朝。

新入園の子供のお母さんと話しました。

「今日は子供の様子を見ながらお室を拜見させていたとききました。A先生はさすがに子供のあつかひが

お上手ですね、いつもぐづ／＼云ふおさんが今日はすら／＼と何でもなさいましたよ。それはなさいとか、これをしてからでなけりや遊んではいけないなど、決しておつしやいません。おゑかきでも、おらがひでもするものはさせるし、しないものはそのまゝにして（但し入園後日の淺き組）いらつしやつたのにどうしたのか、誰もいやがらないでしまひには皆なさいましたよ」と。

A 先生はどんなに子供達が騒がうが、泣うが一緒に氣をもんだり困つたりなさる様子を見た事た事ありません。A 先生のえらさを見つけたお母さんもよいお母さんではありませんか。新入の幼児の今や涙こぼれんとする子の多い中に先生も一緒に氣をもんでゐたら誰をたよりに幼児は居るでせう。

最も進歩した理想的保育方法を知りたいと心がけてゐる一方この「子供のあつかひ」の心をうつかりしてゐる様な氣がいたします。



宿泊保育實際

岡山縣女師附屬幼稚園

宿泊保育の動機

イ、幼稚園での生活は一日の四分の一乃至三分の一に過ぎず、後は全部家庭での生活であります。然るに幼稚園は家庭教育を補ふものであるから、現在の保育以外に残された部分の生活指導が澤山あると考へます。そこで其の指導を試みたいのです。

ロ、當幼稚園兒の家庭は相當教育に理解があるが下女下男を使用して居る關係上依頼心の強い子供の多い事が缺點であるので、其の抑制を計り度のである。

ハ、保母に一層親しませたい、友達と眞實の相互生活を營ませたい。

ニ、子供の個性を知りたい。

是等諸點を考へ合せまして宿泊保育を試みた譯です。

宿泊保育の實際

イ、要 項

宿泊日 一週二回、保姆が非常に疲れるのと普通の保育に障つてはならぬといふ願慮から特に二度と致しました。

人数 七人、保姆数が少いのと子供の眞實生活交渉から考へて十人以内が適當と思つて今回は取敢へず七人宛試みました。

附添保姆 一日二名

行事 1、幼兒登園 午後四時より五時迄の間
2、夕食 午後五時半
3、食後 談話會唱歌會レコードコンサート
4、散歩 主として郊外へ(社會並自然觀察)
5、就寢前 自七時至八時(室内自由遊)
6、就床 午後八時頃
7、起床 午前七時頃
8、神詣
9、朝食

食事 夕食

魚或は牛肉の煮付少量

卵一個と野菜少量

朝食

牛乳 一合

パン

果物 少量

ロ、實際狀況

この試みに就いては勿論經驗もなく、私共の見聞内ではまだ何處にもその實施を見ませぬので少しも見當がつかせませんでした。是非やつて見たいとの考へから、先私共の計劃及宿泊保育要項を家庭に通知して其賛否を尋ねました所、大變家庭の賛成が多いので子供達も非常に喜びまして其申込數は全幼児の三分の二以上になりました。二年保育兒中にも多數の申込がありました。後の申込まなかつた家庭にも全部賛成はした。子供が手數が懸つて氣の毒だから等との遠慮からでした。子供が母親を離さないといふのは僅かに三人であつた。この中にも他の友達が宿泊をして居る内に子供がどうしても聞きいれぬからとて申込む家もあります。そのみならず姉が泊るから弟も、妹が泊るから小學校の兄もと訓導の先生を困らせる様な次第です。

私共は斯く迄も澤山の申込は無いだらう賛否もうたがはしいと思つて居つた所へかく多數の申込をうけて斯迄もつまらぬ私共を子供も親も依頼して任せて呉れるかと思つた時感謝の涙を催さずにゐられなかつたのです。

そこで是れを何回にも割りあてゝ宿泊さす事に愈々定めた譯であります、先一回は萬一の失配を心配して一年保育兒の比較的元氣想な男女兒七名を選びました、然し夜中に泣き出したら家迄連れる位の覺悟はしてゐた。

登 園

子供達は普通の保育が終ると一先家に歸つて午後四時頃から自分の携帶品を持つて一人宛來ます一旦歸宅さすのは子供や親を安心さす爲めです、私共はかうした子供を迎へる時普通朝子位を迎へる時と餘程違つた氣持である事を氣附きました、何だかより以上の慕しさと愛とを感じました、子供の方でも先生來たよと隣りのおばさんの家へでも來た様な心安さで而も大きな風呂敷包を自分で抱へて來ます。

夕 食

夕食は私共が調へますが配膳等は勿論子供達が手傳ひます、かうして五時半頃保母二人子供七人の九人家族が一つ卓を圍んで食事しますが晝の食事に比べて眞に打解けて落付いて戴けます、何だかほんとうに飯事をしてゐる様な心持がします。

散歩

食後の散歩は平常の園外散歩では得られない味のあるゆつたりとした氣持で子供にとつては最愉快な散歩をする事が出来ます、家庭では種々の事情で散歩の出来ぬ者もあるだらうし、よし散歩してもそれは殆んど父母本位の散歩になつて仕舞ひませう。

就寝前

就寝前の三十分程を机に向つて今見て來た事を描いて母様への土産に上げませう等いつて描かせて見ますが、其度毎に私共は驚かされます無理やりに見よとて觀察させたものでもない唯教育的な氣持をもつて其子供達を見て居た丈です、即境遇を與へたに過ぎませんが子供は不知不識の内に自然社會等種々の方面の收得をして歸つて來て居ます。

就寝

八時には床に入りますが仲々直には寝ません友達と布団の中で相撲取をする、隣りの子供の蒲團の中にもぐり込む、したゝか大さわぎするが私共が添寝して話等してやると其れを子守歌に一人寝二人寝して八時半頃には全部寝てしまひます、寢室は疊敷の室を使ひます二回目からは二年保育の子供も混ぜますし一人の子で母の懷をさぐり乍ら寝て居た子、末つ子のあまへつ子も、始めて他家に泊つたといふ子供もあつたが、まだ夜中に泣き出す様な子供は一人もありません、子供の覺悟も案外強いものである覺

悟どころではない友達と先生と寝る事が嬉しくて家の事等思ふ時がありません、此の頃は時節柄暑い爲蒲團をぬぎますから私共の中一人は必ず眼をさまして居ますから風邪の注意もしてやります。

起 床

醒めるのは大抵七時前です平素よりは稍早く眼を醒す子供もありますが、この子供は少々何となく違つた氣持がするのでせうが、此れは二回三回と慣れて來る事だせう、朝は皆元氣に先生起きましたと床の上に座つてニッコリ致します、そして私共が着物を着換へれば子供も昨晚たゝんで寝た洋服を一人で着換へそして出來ぬ乍らに寢巻もたゝんで風呂敷にちやんと包んで居ます、家に居たら洋服も着せてもらう子供が此所では一人でやつてのけます、そして床をあげる手傳迄します、同年輩や友達の賜物母や女中の居ないおかげです、かつて去年の夏附屬小學校に一週間程海水浴に行つたが歸岡後今迄凡て女中の手をかりて居た子供が其の後自分の事は勿論弟達の世話もする様になつたと聞いて居ます、この幼児達も今に自分でする事を愉快とする様になると思ひます。

參 拜

洗面後岡山神社に參拜するが是れにも色々な意味あることを信じます。

朝 食

參拜の歸りにバンと果物とを求めて歸りまして食事します、今迄にはバンの嫌な子供も果物の嫌な子

供もありません唯牛乳の嫌な子は時々ありましたが、これもいつか戴く様になりました。

かくして私共は全く一日を子供と一緒に暮す譯です、そしてほんとに一人一人の子供をよく知る事が出来ず、子供達も今迄は洋服の先生しか知らなかつたのが和服の先生、顔を洗ふ先生、寝てゐる先生等凡て私共の全生活を知つて呉れるので一層私等に親しんで呉れます、私共の人格が子供の生活指導に最重きをなすものだから其責任は益々重くなる譯であります。

結 論

此保育については経験も淺く同一の子供を幾回も泊めるといふ番も廻つて來ぬ程の淺薄なもので充分な感想をいふ事が出来ず唯僅かに試みた實際をとりとめもなく申した丈であります、其故今後猶々考へ直さなければならぬ點も出来るかも知れぬが子供達も早く又泊る月が來ればいゝと樂み小學校にも試みようとしてゐます位今迄では成功したと申してもいゝかと思ひます。この結果如何とかお尋ねになるかも知れませぬが是れは理窟でなくて訓練上の問題かと思ひます、まして幼児期に慣らさねばならぬ問題でありますから一朝一夕に効果をあげやうと考へる事は違ふ事だと思ひます、準備其他の都合で此春から實施したのですが保母の方でなれたら四季を通じてとも致し度と考へて居ます。

園兒が多數で不可能だと思ひますれば別に全部を泊めなくても宿泊保育の必要を要する子供丈でも是れを繰返す事によつて園全體に大きな影響があるものと信じます、然し是を實施するについては家庭が

信頼して呉れる丈、より以上私共は大きな責任があります、大切な生命を預つて居ることだからどんな安心な状態に子供があらましても保母は常に緊張して自分の命にかへてもといふ覺悟を持つて懸らねばなりませんと思ひます。

昭和三年 七月

こ の 春

○岡山では吉備保育會の愈々研究的なのを喜んだ。その講習會で廣島の中村氏に會つて、廣島縣保育會の新らしい話を聞いた。予は此の兩保育會の主盟によつて、中國聯合保育大會の一日も早く行はれんことを吉備保育會の國當保育會長初め幹部の人々と中村氏とに切にすゝめた。會には四國方面の人々も澤山見えてゐた。近く實現せられなければならぬ中國大會には、海を跨いで四國も亦、重要な加盟者でなければならぬ。また、北の山を貫いて、山陰道の諸君も是非加はつて貰ひ度い。九州の諸君も來り參ずるに相違ない。そうしたら中國大會といふよりも西日本保育聯合大會といふことになる

か。予は愛藏の日本保育地圖を胸に擴げながら、想像の色鉛筆でいろ／＼に彩どつて見た。

○仙臺では縣の兒童保護講習の間に、短い時間を盗んで、但し盗まれる方も賛成で、幼稚園と託児所の諸君に、宮城縣保育會の創設を促した。機は熟してゐた。橋本、村松兩女史等の熱心があつた、その席で直ぐ準備委員が極まつて、着々と計畫を進められた。(五月十九日には創立總會が宮城幼稚園で舉げられる筈になつてゐる)予はまた日本保育地圖を胸の中にひろげた。そして、歴史をもつ福島縣保育會と新進の宮城縣保育會とを主盟とする東北聯合保育大會を彩つて見た。色鉛筆をどこまで北進

倉 橋 生

させるべきであらうか。北海道。樺太。またしても色鉛筆のゆくへは廣がる。○和歌山では、早い櫻と菜の花とにうつりきれながらも、市保育會を中心とする縣保育會への發展を語らずにはゐられなかつた。水田課長、中村團長等の熱心は、予を俟たずして豫て動いてゐた。暖い南海は熟する事が早くなければならぬ。予の色鉛筆は此の自然の色の美しい地方を、更にどんな強烈な彩りに彩らうか。――斯くて美しい此の春は終つた。この夏には帝國教育會の教育大會の保育部が開かれる。この秋には朝鮮の教育大會の保育部が開かれる。共に太い色鉛筆で全日本を廣く一つ色に塗る大きな愉快な彩色だ。

満四歳児の數觀念

東京女子高等師範學校附屬幼稚園

一

本年二月施行した當幼稚園入園希望者を檢定する際に得た結果について統計いたします。四月より入園せしむべき幼兒を募集したところ、女兒が二百五十餘名、男兒が百三十餘名の志望者があつたのであります。これから抽籤によつて檢定候補者を定めたのであります。眞に機械的な方法で抽籤を行つたのであるから、檢定を受けた幼兒が特別に優秀であるとか、また劣等であるとかいふことは全くない筈であります。それで抽籤で檢定候補者となつた幼兒について一人々々につき、次の如き要求をなして行はせた結果について統計したのであります。その間に家庭で急こしらへの準備があるとも認めません。假りに急ごしらへの準備があつたとしても幼兒のことでもありますから大人の注文通りになりませんし、またそれは直に明白となるのであります。只 檢定室に於て幼兒達がいくらか遊んでゐた後、三ヶ所作業や問答を経た後に次の問題を出して調査したのであります。

第一、このボタンを二つ、この箱の中に入れて下さい。

「これは何ですか」といつてボタンといはせ、また答へないものには「これはボタンですよ」といつて置いて後、出したのであります。

第二、このボタンを三つ、この箱の中に入れて下さい。

(三つ入れたところで)

いくつあるか数へて下さい。(このときには一つ二つ三つと一々ボタンについて数へさせたのであります。)

第三、このボタンを四つ、この箱の中に入れて下さい。

第四、いくつあるか数へて下さい。

第五、このボタンを五つ、この箱の中に入れて下さい。

いくつあるか数へて御覧なさい。

第六、五つ以上数へられるもの。

五つを数へられるものには八か九か、また十出したこともあります、そして「いくつあるか数へて御覧なさい」と尋ねた結果であります。五つ以上でも数へられる幼児と数へられない幼児との境界が明白となることを主としたのであります。

茲に實際の結果を記録した所を掲載いたしますが、幼児番號は勝手につけたものであります。年齢順に並べて番號を附したものであります。生年月は確實なものであります。1の欄に○印のあるものは完全に行つたものであり、×印のあるものは行はなかつたものであります。尙ほ女兒にも男兒にも第一部と第二部と分けてありますが、これは當幼稚園の組織が第一部と第二部とありそれ／＼その入園候補者として採用した幼児であります。幼児の家庭に於て特に甲乙があるとか相違があるとか明白な區別がある譯でありません。全く同程度の幼児と見做すべきものであります。調査した期日が異つたために便宜上區分して記録したものにすぎません。それで第一部女兒が五十八名、第二部女兒が二十八名第一部男兒が七十四名第二部男兒が二十三名を檢定調査した結果であります。

女兒第一部

幼兒番號		生年月		備考					幼兒番號		生年月		備考				
1	一三、四	○	○	○	○	○	○	七マデ正シク數ヘル	6	一三、五	○	○	○	○	○	○	八マデ數ヘル
2	四	○	○	○	○	○	○		7	"	○	○	○	○	○		
3	"	○	○	○	○	○	○		8	"	○	○	○	○	○		
4	"	○	○	○	○	○	○		9	一三、六	○	○	○	○	○		
5	"	○	○	○	○	○	○		10	"	○	○	○	○	○		
		×	○	○	○	○	○	ニツトイフトキニ四ツ入レル			○	○	○	○	○		
		×	○	○	○	○	○				○	○	○	○	○		
		○	○	○	○	○	○				○	○	○	○	○		
		○	○	○	○	○	○				○	○	○	○	○		
		×	○	○	○	○	○				○	○	○	○	○		

25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11
"	"	"	"	"	一三、 九	"	"	"	"	"	一三、 八	"	"	一三、 七
×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×
×	○	○	×	○	×	○	×	○	○	○	○	×	○	×
×	×	○	×	○	×	○	×	○	○	○	○	×	×	×
					レ六以數 ル以上へ 上デル モタコ 數ラト ヘメハ ラ四			六 マ デ 數 へ ル		ズ六 カ ラ 數 へ ラ レ	ズ六 カ ラ 數 へ ラ レ			

39	38	37	36	35	34	33	32	31	30	29	28	27	26
"	"	"	一三、 一 二	"	"	"	"	"	一三、 一 一	"	"	"	一三、 一 〇
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×
×	○	○	×	○	○	×	○	○	×	○	○	×	×
×	○	○	×	○	×	×	○	×	×	○	○	×	×
×	○	×	×	○	×	×	○	×	×	×	×	×	×
			レ四二大 テツ小入 キツノ入 ルトレポ キルダ 五ン 入					五 マ デ 數 へ ル		三 マ デ 數 へ ル			

三九

4	3	2	1
"	"	"	一三、四
○	○	×	○
○	○	×	○
○	○	×	○
○	○	×	○
○	○	×	○
數一四一 へ○マ○ ルマデマ デ直數 正觀デ シスハ ク			七 マ デ 數 へ ル
8	7	6	5
"	"	"	"
×	○	×	×
○	○	○	×
○	○	○	×
○	○	○	×
×	○	×	×
六以上モ 數へル			

女
兒
第
二
部

49	48	47	46	45	44	43	42	41	40
"	"	"	"	"	"	"	一四、一	"	一三、一二
×	○	○	○	×	○	○	○	○	○
×	○	○	○	×	○	○	×	○	○
×	○	○	○	×	○	×	×	×	○
○	×	×	×	×	○	×	×	×	○
×	×	×	×	×	○	×	×	×	×
				ス數 へル 氣ニ ナラ					
58	57	56	55	54	53	52	51	50	
"	"	一四、三	"	"	一四、二	"	"	一四、一	
○	×	○	○	○	○	○	○	○	
○	×	○	○	○	○	○	○	○	
○	×	×	○	○	×	○	×	○	
○	×	×	○	○	×	○	○	○	
×	×	×	○	○	×	○	×	○	
		ナニモ ナサズ		七マ デ數 へル	六マ デ數 へル				

3	2	1
"	"	一三、 四
○	○	○
○	○	○
○	○	○
○	○	○
×	○	×
六 カ ラ 一 マ デ		
四 カ ラ 六 ツ ト		

6	5	4
"	"	"
○	○	○
○	○	○
○	○	○
○	○	○
○	○	○
六 カ ラ ダ メ		
六 カ ラ ダ メ		
六 ツ 七 ツ 八 ツ モ		

男
兒
第
一
部

19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	
"	一 二	"	一 一	"	一 〇	九	"	"	"	一 三、 八	
○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	
○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	
○	○	○	×	○	×	×	○	○	×	○	
○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	○	
○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	
六 カ ラ 數 ヘ ラ レ			八 マ デ 數 ヘ ル			五 マ デ 數 ヘ ル 目			六 カ ラ 數 ヘ ル ガ		
六 カ ラ 數 ヘ ラ レ			九 マ デ			三 マ デ 數 ヘ ル					

28	27	26	25	24	23	22	21	20			
一 四、 四	"	"	"	"	一 四、 三	一 四、 二	一 四、 一	"			
×	○	×	○	○	○	○	×	○			
×	×	×	○	○	○	×	×	○			
×	×	×	×	×	○	×	×	○			
×	×	○	×	○	○	×	×	○			
×	×	×	×	×	○	×	×	○			
三 マ デ 數 ヘ ル			七 カ ラ 四 ツ ト 數			六 カ ラ 五 ト 數 ヘ ル			八 マ デ		

31	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7
	一三、				一三、								一三、	
	七				六								五	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	×
一〇マデ	六カラダメ	一〇マデ數ヘル	一〇マデ數ヘル	六カラダメ	一三マデ正シク數ヘル	六マデ		八マデ正シク數ヘル	六、七ヲ數ヘル	六カラダメ		六カラダメ	一〇マデ數ヘル	

36	35	34	33	32	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22
				一三、				一三、				一三、		
				〇				九				八		
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○
×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	×	○
×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	×	○
×	×	×	○	○	×	○	×	×	○	○	×	○	×	×
			九マデ	一〇マデ		一〇マデ			六マデ	一〇マデ	泣イテヤラズ	六以上モ數ヘル		

50	49	48	47	46	45	44	43	42	41	40	39	38	37
"	"	"	一四、 一	"	"	"	"	"	一三、 一二	"	"	"	一三、 一一
○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×
○	○	×	×	○	×	○	○	○	○	×	○	×	×
○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	×	○	×	×
○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	×	○	×	×
六カラ ダメ	六カラ ダメ					ヘ ヤ ウ ニ 並 ベ テ 數	コ ノ 兒 ハ ○ ○ ○ ○ ノ	六 以 上 モ 數 ヘ ル	六 カ ラ ダ メ	八 マ デ	六 カ ラ ダ メ	六 以 上 モ 數 ヘ ル	

65	64	63	62	61	60	59	58	57	56	55	54	53	52	51
"	"	"	"	"	"	"	"	一四、 二	一四、 一	"	"	"	"	"
○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○
○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	×	○	○	×	○
×	×	×	×	○	×	○	×	○	○	×	○	×	×	○
○	○	×	×	×	×	○	×	○	○	×	×	×	×	○
×	×	×	×	×	×	○	×	○	○	×	×	×	×	○
						五 マ デ 數 ヘ ル	九 マ デ 數 ヘ ル	六 カ ラ ダ メ	六 以 上 モ 數 ヘ ル	ヘ ズ ダ ダ ラ コ ネ デ 數				

四三

9	8	7	6	5	4	3	2	1
			一三、 八		一三、 七			一三、 六
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
〇	〇	〇	×	〇	〇	〇	〇	〇
〇	〇	〇	×	〇	〇	〇	〇	〇
〇	〇	〇	×	〇	×	〇	〇	〇
〇	〇	×	×	〇	×	〇	〇	〇
六以上モ 數ヘル	六マデ	常ニ横ニ並ベテ 數ヘル		六カラモ 數ヘル		六以上モ 數ヘル	一〇マデ	六以上モ 數ヘル

18	17	16	15	14	13	12	11	10
	一四、 二			一四、 一		一三、 二	一三、 一	
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
〇	〇	〇	〇	×	×	〇	〇	〇
〇	〇	〇	〇	×	×	〇	〇	×
〇	〇	〇	〇	×	×	〇	〇	×
〇	〇	×	〇	×	×	×	〇	×
六カラ ダメ	六カラ ダメ		六七八ト 數ヘル			常ニタテニ並ベ テ數ヘル	六カラモ 數ヘル	

男兒第二部

70	69	68	67	66
一四、 三				一四、 二
×	〇	〇	〇	〇
×	〇	〇	〇	×
×	〇	〇	〇	×
×	〇	〇	〇	×
×	〇	×	×	×
ラダ ズ	六カラ ラダ メ			

74	73	72	71
〇	〇	〇	×
〇	〇	〇	×
〇	〇	〇	×
〇	〇	〇	×
〇	〇	〇	×
六カラ ダメ	一〇マ デ	六カラ ラダ メ	ラダ ラズ コネ テヤ

21	20	19
		一四、三
〇	〇	〇
〇	〇	〇
〇	〇	〇
〇	〇	〇
〇	〇	〇
六以上モ數ヘル	六以上モ數ヘル	一〇マデ數ヘル
	23	22
	一四、四	〇
	〇	〇
	〇	〇
	〇	〇
	〇	〇
	六カラダメニ並ベテ數ヘル	六カラダメ

(つづく)

新刊紹介

學校家庭手技及手工教材

藤五代策著

本書は幼稚園の手技及び小學校低學年の手工教授資料として編纂したものであります。著者が曾つて文部省主催の小學校教員及び幼稚園保姆の講習會に於て製作したるもの及び數種の新聞雜誌等に發表せるもの一九八種を精選蒐録したものであります。従つて新奇なものがない代り、比較的無難な教育的價値の多いものが選擇してありますから幼稚園手技のよい參考資料となりませう。この方面の研究資料の少い今日是非參考とせられることを推奨する次第であります。

(定價金壹圓八拾錢 東京市神田區錦町三丁目 培風館發行)

岡山訪問記 (三)

一 保 姆

(2)、縣立女子師範學校附屬幼稚園

敷 地 〓 八〇〇坪

建 坪 〓 一九二坪

室 〓 保育室三(各十二坪)、遊嬉室、應接室、

保姆室、使丁室炊事室

幼兒數 〓 七五(一年保育多數)

保姆數 〓 三

保育料 〓 參〇錢

昨年は宿泊保育を試み、時候のよい季節にまづ希望兒を問ひ合せ一日十人づゝ週に二回づゝする勿論保姆はその日は全部宿泊する、夕食の仕度にも先生と一緒に八百屋に魚屋に買物に行く、調理

も出来る丈お手傳をする、お床のあげおろし、お掃除等に、幼稚園を「お家」の様に思ひ先生をお母様と感じる、家庭的な親みを持ち子供達は今度は誰の番、今日は私の番と云てまち遠しがつてたのしむ、その寫真を見せていたゞく、これは主事先生がおうつしになつて私共が現造したもの、これは私達がうつしたり現造したりしたもの等いづれも保姆の先生方の丹精こめられたもの、大切な朝の時のうつるのを惜しみ、應接室を辭して廊下に出る、廊下はやはり幅廣く、應接室保姆室積木のお室お座敷玩具の室を廻て、更に二間ほど花道のやうに續いた向には、やはり半面廊下をめぐら

した遊嬉室がある、この廊下には低い欄干があり鉢台が所々に金具で取り付けてある、又庭への下り口は皆スロープで階段はない。南面した陽あたりよい巾廣の廊下の其處此處には、幼児にふさわしい高さのソファが置いてあつて三四人づゝ何か口ずさみながら楽しさうに身體をはづませてゐた、積木の室には片隅に食事の時用ふテーブルと椅子がきちんと片付いて居り、積木としては箱積木、床上積木、丸太、板等が備へられてある、その時この室にはあまり幼児を見なかつた、後に五人が飛行機を作る相談をして各種の積木を組み立てゝゐた。

玩具の室には標本、繪本、まり、木製動物等の陳列してある玩具棚があり外に作りつけの各兒の戸棚がある、そこには一人々々模様の異なカーテンがついて居り中にはクレイヨン、畫帖、其他製作品等が入れてあつた、中央のストロブをかこん

で(この室だけストロブが取り付けてあつた)思ひのまゝに小さい机と椅子を運んで来て、そこで四、五人が繪本を見たり、よんだりしてゐた、廊下にも小さい机と椅子をならべた女兒達が、繪本の上で白紙をのせ人形を鉛筆でうつしては、剪りぬいてゐた、主任の先生の話を話しになつた「お椽保育」の實況を拜見し、南の椽側で、まりをついたりお手玉をした自分の幼時を思ひ出し、ほんとうに、子供部屋の延長を實感し得る此の園兒の幸福を、かうした幼稚園保育のあり得る事を嬉しくも有難くも思つた。幼兒數の割合に、廣い庭のある此の園は男兒達の兵隊ごつこにも、女兒達のかくれんぼにも思ひ存分の活動が許された。朝のうちには年長の元氣のよい子供達は多く庭に出て、若い保姆の方もお仲間にして陣とり、おにごつこなどの遊びがつづけられてゐた。しばらくして主任保姆の〇先生は、お座敷と子供達に呼ばれてゐる疊の室

にはいられる、床の間には達磨づくしの軸がかけられ側床には、雉子の剝製、ほていさまの置物などが程よくならべられ、たしかに「お座敷」といふ感じである。瀬戸の圓い火鉢が二つほどに、ほんの手先をあたゝめるほど火がは入て居る。庭で使ふ草が四つ五つ中央に出され女兒の少數（二十人程）は油粘土で、人形や御施走を作りはじめた、

「さあ何々をはじめませう」と云はずに、される遊びの中に〇先生の深いお心使ひが動いてゐるようには思はれた。それに園児七十五名定員といふ人数が百二百といふ大きい團體的な數に較べて、どれだけ家庭的であるか、そして何の組といふ事なしに、十人兄弟の内の三人五人を母親がよぶ様に、「あちらの方達」とつしや」といへばすぐにそこに小分團が出来る、しかもその分團といふのは知能發達、身體發達、數觀念、讀字力、等種々なる方面から觀察された結果であり、保姆の先生のあ

心には周到な御準備がある、幼兒の立場から見れば、たゞお友達の誰彼でそこには何のむづかしい意味もない。内に行き届いた教育的施設、調査、準備、意圖があつて、表れた形には何の束縛もなく親しい母や兄弟達と遊ぶやうに、眞に家庭教育の延長を實現されてゐるのが此の園の貴い所。

粘土の遊びが終て女兒が庭に出ると、今まで元氣よく遊んでゐた男兒（少數女兒も居る）達が入れ代りにお座敷にはいり、〇先生をそばから取り圍む、「お話し！」と誰かといふ、存分にとびはねて、畳の上でお話をきく。子供達は、どんなに、家のやうな氣持でゐるだらう。幸なこの子達に較べて遠く殘して來た自分の園の子供達の上を氣の毒に思た。〇先生はやがて私を紹介される、お話の番は方向が變た、あはてた私は今度思ひ出してゐた、自分の園の事、旅の事などを少しばかり話す。そのあとで「ナゾ〜」あそびがあつた。

先づ先生が、紙に片假名で騰寫した問題をお渡しになる、幼児達は、粘土の時用ひられたと同じ卓を出して來てお互に、三、四人づゝ卓を圍み、假名を讀んで、「何だらう、あゝ解た、」などと相談をしたり考へたりに暫く時をうつした後、問題の傍に残された、場所に字で答へるもの、畫で描くもの、畫を描いて又字で説明するもの等種々様々な答案であつた。ナヅ／＼の問題は次の様である。

シロイカラダニシロイカホ　ヲセバコログルコ
レナアニ。
ウミノムカフノ　トホイクニカラ　フゾクノヨ
ウチエンヘ　マキリマシタ　ママア　ダツコシ
テクダサイ　コレダアレ。
アメノヒモカゼノヒモ　アカイカラダデ　タツ
テキテテガミノゴハンデ　オナカハ　イツバイ
コレナアニ。

ムカシ　ムカシ　オホムカシ　カメト　キヤウ
ソウシテマケマシタ　コレナアニ。

あとで先生のお話に、この分團の幼児（約三十名）は四七音の假名を全部讀み得又書き得る者であるとの事であつた。一字／＼の書き方は勿論、幼児の思ふまゝであつた。やがて他の二室で食事の用意が出来る。畫食は御飯を圍で炊き、暖いので十人一個あてのお櫃に分けてある、よそふ當番がきまつて居て代り／＼にする、ここにも箱のお辨當をおもさうに持つのと違た親しみがある、毎月初一定の米を各兒が家庭から持て來て、それを集めて、毎日は小使が炊くとの事である。

家庭と幼稚園聯絡の爲毎學期騰寫版によつて出される小冊子「ポブラ」には保護者の寄稿もあり全兒の身體發育表保育豫定、幼兒自由畫、幼兒生活斷片等が出てゐる。忙しい中でかくおまとめに
なる先生方の御努力、よむお母様方の喜びを十分

想像し得る。

其他觀察の乘、幼兒の語彙調査等、學說と實際と更に甚大な先生の御努力の結果とが印刷されてある。

なほ小學校との聯絡に就いて、先年は尋常二年まで保母が持上り、昨年は或學科のみを持ち上る事とし、其他小學校に於ける低學年の研究教授、幼稚園に於ける研究保育には相互參觀や意見交換をすとの事、諸方で問題にされてゐる幼稚園小學校聯絡問題も此地では早や解決して實行期になつて居る、空論ぢやない。實果のある〇先生の話を伺てゐると、かういふ園で保育實習をする、女子師範生の幸が思はれる。

午後一時に市役所へ行く豫定であつたので残念ながら、幼い方々の食事中この園をいとおししなければならなかつた。市役所で學務課長から伺つた話は一般狀況として前に記した通り、深抵の

園長先生に御案内いたゞいて次にお尋ねしたのが旭東幼稚園、梅鉢式建築である。

(3)、旭東幼稚園(明治四十一年創立)

幼兒數 一三五

保母數 五

保育室 四

八角の遊嬉室を中央に保母室と三保育室を廻らし、後に増設された廊下つゞきの一室を加へて保育室四、組數四で組編成は年齢別である。午後二時過ぎて居り此日は既に園兒歸宅後で残念ながら保育の實況を拜見する事は出来なかつた。

(4)、市立幼兒托兒所(昭和二年創立)

遠く山を望み、田畑を圍らした町はづれといふ感じのある所、近所は主に工場、労働者の居住地である。

敷地 三二四坪

建坪 一〇五坪

育兒室(四)、遊嬉室、炊事室、浴室、食堂、應

接室、事務室、小使室、物置、そして此處にも廊

下の利用が出来てゐる、丁度私が伺つた時はお晝寝のすんだ處、幼兒は育兒室から出て來て遊嬉室で滑台に乗りなどして元氣よく遊んでゐた。保育料は無料、午後一回間食を支給する。お辨當は各自持參、百名の幼兒と十名の乳兒が收容されて居るまわりの田圃にれんげ咲く春の美しさを想像しながら主任の先生にお別れして此處を出る。

朝から暮るまで、お疲れもいとほれず御案内下さつたO先生は此夕、女子師範附屬のO先生はじめ數人の先生方と小集をお開き下され、お話は幼兒教育から昨夏先生の參加された女教員會の滿洲視察談に及びいつか夜の更けるのも忘れる程であつた。

次の朝は内山下幼稚園の園長先生に御案内いたゞきまづ園を見せていたゞく。

(5) 市立内山下幼稚園

敷地 六二〇坪

園舎 二二一坪

室、保育室(五)、遊嬉室、保母室、小使室

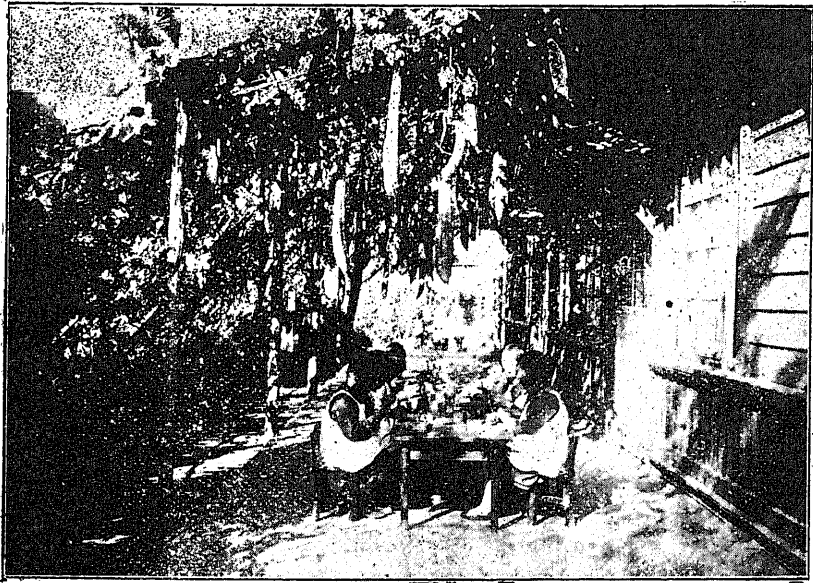
二十間近い敲廊下、遊嬉室を圍る幅廣い板廊下と、敲廊下は地上から五・六寸高くなつて居る、積木、粘土、等保育室同様にこの廊下を使はれる(寫眞參照)ことに積木には、板廊下のように響かなくてよろしいと先生のお話である。

幼兒數 二百名

保母數 五名

組編成は「移動的編成法」として多様な幼兒生活に即する爲、其時其場合に應じ或は年令別に、或は能力別に、或は身體の強弱により或は作業別等多種である。

なほ四月の入園に際し、嚴肅な式の代りに雛祭を催し舊園兒主人役となつて接待し、はじめて登



(園 稚 幼 下 山 内) 工 細 土 粘

園する新入兒の第一印象を楽しく親しみ易きものとするとゝの事であつた。

庭には城の石垣をくづして作た築山がありそのつゞきにはまだくづれぬ見事な石垣の上に老松が封建の昔をしのばせてゐる。この園の門から玄關の間にも、大名行列の背景に見る様な古松がそびえてゐる、奥床しい香を聞く感じ。次代の國民が賢實なその第一歩をかういふ環境にはぐくまれる事はほんとうに變遷のはげしい大都市では到底もつ事の出来ない、幸福である。

幼兒教育の北斗たる我が倉橋先生もその少年の日に此處の小學校に學ばれたよし、ムッソリーニ夫人がその愛兒を片田舎で養育されるといふ話も思ひあはされていよく岡山の教育聖地なる感がした。この園から程近い旭橋といふのを渡るとはや有名な後樂園である。すごい程澄んだ川の水、對岸を見れば天主閣が高くそびえてゐる、ペンキな

ぞで塗た蒸汽船のやうな目ざはりな物はない、美しい日本である。

「よい時候には幼児も度々この道を通して公園に行きませす」案内して下さつたT先生は曰はれた。遠く向を西大寺行きの汽車が通る。園内でT先生のおみあしをとめて、しばらく眺め眺たのは蘇鐵林、美事なものである。眞夏の空を背景にして見たら一層、壯觀だらふと思た、涼風をしのばせる池のさぐなみ、藤、かきつばた、八ッ橋を渡る櫻の馬場、見上る高さに椿がさいてゐる。幼児をつれて來て、はだしにして走らせたい。十一時五分で倉敷へとお約束の時間をすごしてつひ見とれてしまつた。それから、お待ち下さるとのお電話に早速、市立清輝幼稚園(明治二十年創立)へ行く、園地三百坪建坪百四十坪旭東幼稚園と同じく梅鉢式建築である。幼児百七十五名、保姆四名、四の保育室は皆御晝食であつた、汽車の時間があるの

で此處を辭す、内山下幼稚園のT先生は市保育會幹事會に御出席の爲道でも別れし、清輝のN先生驛まで御案内下さる。次の下り列車まで四十分ばかりあつたので、近くにある昭和館托兒所を訪う。

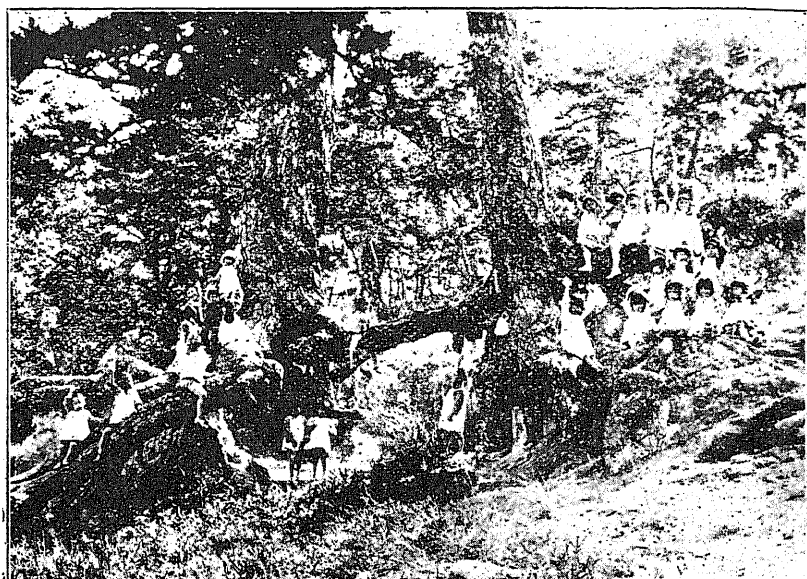
乳幼児共約六十人、保姆三名、保育料月一圓、特別事情あるものは無料との事、托兒以外の教化診療、人事相談、又娛樂的集合等の施設がある。

時間がなかつたのですぐにおいとまする、この向ひの工場で、三、四寸の圓筒形の木片をたくさん見た、深抵幼稚園で使て居られる積木を思ひ出した。目を開いて歩けば保育の材料は、路旁にくらもあるのだと感じた。驛にもどり、下り列車で倉敷に向ふ。車中僅かに二十分餘、驛にはI先生わざ／＼お出迎いたゞき直に園に行く。

倉敷幼稚園(明治二十九年創立)

敷地 六百二十坪

園舎 百七十二坪



(園 稚 敷 倉) りボノクワの然自

幼 兒 百六十名

保 姆 五名

園 醫 一名

室 保育室四、遊嬉室、應持室、事務室、休養室、小使室、其の内疊敷の保育室一

すぐ隣りに、倉敷小學校の低學年だけの平家建の校舎がある、職員の相互參觀、懇談會や、幼兒兒童招待會等幼稚園との聯絡上便宜であるよし、園に着いたのは早や二時すぎ、二、三殘た幼兒が砂場に遊ぶのを見たゞけであつたのは誠に残念であつた。豊かな自然へ、屢々催される園外保育の寫眞數々。(「自然のワクノボリ」寫眞參照)

又自然物應用製作、描畫に依る智能測定、等の學理的、實際的兩方面の研究調査の結果を見せていたゞく。每學期、家庭に渡さるゝ、「双葉」といふ騰寫版の小冊子先生方の記された幼兒の園に於ての生活斷片、又ち母様方の投稿、や幼兒にきか

せるお話が載てゐる。なほ此園では間食支給、幼児郵便貯金をして居られる。I先生の心づくしのおもてなしに、貴い御研究のお話につひ時のうつるのを忘れる程であつた。

歸途つひ近くにある私立「若竹の園」といふのに行く。かしこくも 明治大帝の御製

すなほにもおほしたてなむいづれにも

かたぶきやすき庭の若竹

をモットゝに「倉敷さつき會」が大正十四年に設立された保育所で、中産階級以下の保護者のため晝間その子供を預り親の生業を助けると同時に兒童心身の養護を目的としてゐる。

敷地 五六〇坪

園舎 一五八坪（創設費三五〇〇〇圓）

室 幼稚園遊嬉室（一）、保育室（二）、醫務室、事務室、托兒所遊嬉室、乳兒寢室、食堂、浴室、炊事室、集會場（二〇疊敷、二階）、保姆居間（十

二疊、物置、使丁室、

組編成、幼稚園保育を主とするもの托兒を目的とするもので別れて居る、二才三才の乳兒と呼ばれる方は托兒の組の方にのみ居る、これを星の組幼稚園兒を月の組呼ばれてゐる。月の組は辨當持參、星の組は晝食支給であつて保育料は、星の組月一圓五十錢、月の組月五十錢である、兩組とも間食は一日一回といふ事であ、なほ保育料は事情により十日毎に分納してもよいとの規定である。維持は「さつき會」の事業による純益、有志寄附、市及縣の補助金と保育料にてされてゐる。

幼兒八十二名、保姆五名で、園兒健康狀況、精神發達狀況、家庭狀況等の行き届いた調査が行はれ、隣保事業として、親の會、子供會、夜學裁縫部、兒童健康相談所（中央病院小兒科の助力に依る）を開かれてゐる。

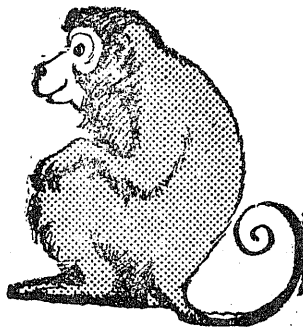
子供會は、曜日と時間を定めて小學兒童に圖書

閱覽を計し、又遊具による室内遊び、運動場開做をし時には遠足、お話を催すと。年報によりこれらの詳細は報告されて居る。

「童話の中のお家」これは年報に記された谷崎主任のお言葉であるが、美事な松の幹の間に赤い文化住宅の様な屋根瓦がみえた時、更には中には設備の届いたお室、思はず足のとまる額の繪、屋根裏の利用とは思はれぬ程、心持のよい二階のお居間や、集會室を拜見し、ほんとうに此處にあそぶ幼児の幸福を思た。私が何た時は、早や短い日西にかたぶいて行くので、托兒のお室でする可愛い聲の主達に惜しいお別れをしなければならなかつた。(完)

× × ×

× × ×



三通りの童話

(お話漫筆の二)

長尾豊

童話の創作

「お話をつくるのはむづかしい。」とアンダーセンも其の童話の中で書いてゐるやうに、童話の創作ぐらゐ、聞いて見るとむづかしいものはなさうである。人によると殆んど不可能の事であると言ふ。なるほど言はれて見れば今まで創作らしい話もあつたが、いづれも舊い童話の焼直し、昔の型の蒸返して、筋や仕組がそれらしくても、どうも肝腎の童話らしい氣分が出ない。誰が作つたか知らないが昔々からいひ継ぎ語り傳へられて來たものは、多少話歪められたにしろ、とにかく「時」の試練をへて今日に、残つたものだから、先

づ立派に存在の値打のあるものだと言つても宜からう。

ところでさういふ國民童話以外、別にアンダーセンやワイルドなどの流を追ふ創作童話の一派がある。誰が作つたか分らない、言はば民族の創作と言つたやうなもの、外に詩人文士の書く藝術童話がある。これは文學藝術として扱はれるのだから、最も高級なものではあるが、世間普通に童話を兒童のためのお話などと見くびつて讀む人は面喰ふほど高踏的なものだ。童話は兒童のためのものだけではないと言はれてゐる位なものだ。

創作童話が最も讀む人を面喰はず點は、「童話」

と號しながら少しも「話」を書かないことだ。いかさま「童」らしい所はあるが、「話」がない。下手な散文詩か短篇小説の出来損なひのやうな感じがある。アンダーセンは「畫のない畫本」といふお話集を書いたが、又お話のない童話を書いて、

それで人を得心させられるだけの話上手であつた。これは萬人がまねられる技術ではない。とにかく創作童話の多くは道具立だけ飾つて芝居がないか、でなければ芝居の筋書だけで芝居を見せようとしてゐる傾きが見える。

勿論さうでないものもあるが、先づ悪い所だけ挙げればそんなものである。

童話の再話

次に國民童話は民話として語り傳へられ、又は書物に書き残された、これらの蒐集や記述も一事業であり、又外國ものを翻譯するのも決して生易しい仕事ではない。昔のままの童話や外國童話を

現在のわが國の兒童のために翻譯するのは、同じ童話でも再話といふ仕事で、今日量から言つたらこれが一番多からうと思ふ。無論、童話でないものも童話とつゝ込みにされて一緒に成つてはゐるが。

前の創作にくらべると童話の再話、翻譯は樂な仕事のやうに見えて、其の實決してさうでない。なぜといへば創作童話は兒童ばかりのものでないのだから、先づ子供に分らなくても好いわけだが童話の翻譯や再話したものが、子供に分らなくては問題にならない。ところが其の問題にならないものが決して少なくないのだから困る。

再話の最もいけないと思はれる所は、話の意味がシツカリ掴めてゐない事である。従つて面白味が逃げてしまふ。ただ筋ばかりを傳へる骨がき式で、ゆつくり腰を据ゑて要領よく話すべきものがダラ／＼長い、ドン／＼端折つてしまふか、話

の長さとか分量とかいふ點について全く考へられてゐないと思はれる。翻譯と言つても其のまま逐字譯を試みたのでは分らないから、分るやうに譯さなければならぬのが、生硬な譯語や、むづかしい言廻しなどがあり、又誤譯ではないが原文と引合はせて讀んで見ると、カナリ不用意な譯し落しなどもある。再話となると入れごとは、勝手に抜き差しがあつて、原話と違つたものになつてしまふ。要するに話として、文學として、童話を扱ふといふ考が足りないのだと思ふ。無論、中にはさうでないものもあるが、數ある児童書、童話集の中にはさう言つた類のものが決して少なくない。

童話の口演

ここに又實演童話といふ名目がある。ちよつと聞くと話なかばで踊り出しでもするのかと思はれるが、さうではなくて話口演のことである。創

作、再話、口演の兩刀つかひではない三刀つかひもあるが、先づ童話作家、再話家、口演家の三つに分けて、作家の書くものと再話家の扱ふものとそして口演家の話すものとを並べて見ると、ひとつ童話といふ名でありながら、こんなにも違ふものかと驚かれる事がある。

創作童話のことや、再話家の扱ふ中に童話でないものゝカナリ多いことは前に述べたが、實演童話家の話すものとなると、更に童話ばなれしてゐる。實際、實演家の中に本式の童話を話す人はきはめて少ない。この事は實演童話家もさう言つてゐる。多くは「児童のための話」式な義士傳や乃木將軍、その外實話が多い。「實演童話集」といふ本が出た時にも、本式な童話はきはめて少なく、史談傳記、實話のたぐひが多いので、實演童話集ではなくて、童演實話集だと言つた人もある。

まれる。

それは悪い事ではなからうが、お話口演家が童話の名ですべてを蔽つてしまふのは、物が間ちがひ易いと思ふ。それでなくても創作童話や、雑多な再話で童話が分らなくなつてゐる上に、モウひとつ輪を掛けて實演童話で分らなくするにも及ぶまいと思ふ。聞けば何所やらの母の會では、童話は家庭のものである、宜しく講壇から取返すべしといふ童話取戻しの運動をはじめたとかいふ事だが、實演家が義士傳などを演じ、再話家が講釋種や淨瑠璃本からの怪しげな歴史童話を書いてゐるのは、すでに童話の名前を返上してゐるのも同然であると思はれる。

創作、再話、口演此の三つは童話に取つて大切な仕事で、わたしが今擧げたやうな事は、何れも其の末派末派の、言はゞ餘弊とも稱すべきものかも知れないが、併し、此の渦中に捲き込まれて、童本來の光を見失つてゐる人もあるだらうと危ぶ

母の會

——五月十二日——

五月の第二日曜日(母の日)と名づけて、歐米各國では、この日は、特に母を憶ひ、母に感謝することになつてゐるが、青山學院内全國母の會本部では、この貴い日を日本人に知らせるため、「毎年五月の第二日曜は母の日として、世界中の心ある人は母に對する謝恩の意を表はすことにしてゐます、皆様もどうか特にこの日に母さんを喜ばせて下さい」といふピラを日比谷公園や、各學校で配布しその他教會では花を贈つたり、講演會を催したり、大いにこの日を意義あらしめた。

セルリの栽培 (三)

大 岩 金

本題を掲げて如斯事を何故くどく申し述べて居りますかを一言申し上げて私の意の有る所を明にしておきたいと思ひます。

本稿はもとセルリに名をかりて一般野菜及草花等の植物を栽培するに當つて最も肝要な事項と思ふ點に就て凡論の意味を含ませ根本的にと申しますは少し廣言でありますが出来得る限り根本的に記述して園兒の情操を養ふ爲に種々の植物を栽培なさいませ皆様の御參考ともなりませんならば幸甚に存じます次第でありますから本稿そのものは甚だ無味で具體的のもの少く申し譯ないものと思ひますがど

うぞ御一讀をお願ひ致します。

施肥の適期

次に施肥の適期を記述するのでありますが、是は土壤の性質と肥料の可溶性になる度の遅速とに依つて異なるのであります。

多孔質の土壤でありましたならば、上級の肥料即ち金肥の速効性の肥料を早くから施用します事は推奨した事ではありませんし、吸收力の強い土壤でありますと可溶性の肥料を稍早く施用しましても比較的安全であります。でありますから多孔質の土壤に於きましては厩肥或は堆肥の如き肥料を使用する方が安全であります。殊に乾燥地方で

ありましては毎年施用するにも及びません。

概して右の厩、堆肥或は骨粉、粗燐鑛の様な遲効性肥料は作付します一―二ヶ月前に施用するのが理想的であります。

寒地でセルリと他の作物の輪作をする場合の如きは春季におきまして一エーカーに對して二〇―三〇トンの厩、堆肥を施用しておきまして夏季に玉蜀黍の様なものを栽培しまして收穫しますや直ちに土地を耕しまして一エーカーに對して二〇〇ポンドの生石灰或は一〇〇〇ポンドの骨粉を施しておきまして冬を越し早春降霜の無くなつたのを見て播種します。その時一〇〇〇ポンドの金肥をセルリの各株に分けて施します。それから後二―三枚の葉が出る頃の手入としまして三〇〇―六〇〇ポンドの硫酸アンモニアを施用します。

前述しました様に玉蜀黍或は粟、黍等と輪作するのは普通四年目位としまして此の際は充分厩、

堆肥を施して栽培して土壤に充分有機物を施すのであります。

肥料配合の割合

土質の相違に従つて施肥さるべき肥料の配合の割合も變化がなければなりませんから是が確定には注意注い試作に依つてなす可きであります。今一般的な例を左に示して見ます。

腐植土或は坭炭土の如き場合

此の場合是一般に窒素質に富んで居りますが、酸、及び石灰に不足してゐるものでありますから次の様な割合が用ひられて居ります（單位一エーカー）

二〇〇ポンドの硫酸アンモニア（窒素二五%を含有するもの）
燐鑛一〇〇〇ポンド（燐酸一六%）
鹽化加里（加里四〇%）

或は又次の様な例もあります。

有効性の骨粉三五〇ポンド（窒素二―三%と有

効磷酸一五%)及鹽化加里一五〇ポンド(有効性加里四〇%)

以上の様な割合に配合して施用されて居ります。

砂質土壤の場合

如斯土壤におきましては一般に窒素が不足でありまして又大變多孔質の土壤になりますと一般に加里も缺乏してゐるものであります。依つて此の状態の土壤に施します肥料の配合の例を挙げますと次の様なのがあります。

硫酸アンモニア二〇〇ポンド(窒素二五%)有効性骨粉四〇〇ポンド(窒素二—三%と有効性磷酸一六%)上骨粉血液三〇〇ポンド(磷酸一〇%)及鹽化加里一〇〇ポンド(加里五〇%)

或は次の様な例も用ひられて居ります。

硫酸ナトリウム一〇〇ポンド(アンモニア一七或は窒素一四%)硫酸アンモニア五〇〇ポンド(ア

ンモニア二五%)磷酸物八〇〇ポンド(磷酸一六硫酸加里二〇〇ポンド(加里五〇%))

其の外種々の例を挙げればなりますが、まづこの位にしておきますが要するに前記の肥料は生育期間中に寛大なる窒素の施用を目的としたものであります。

尙肥料そのもの、取扱ひに就て一言申し添へておきます。

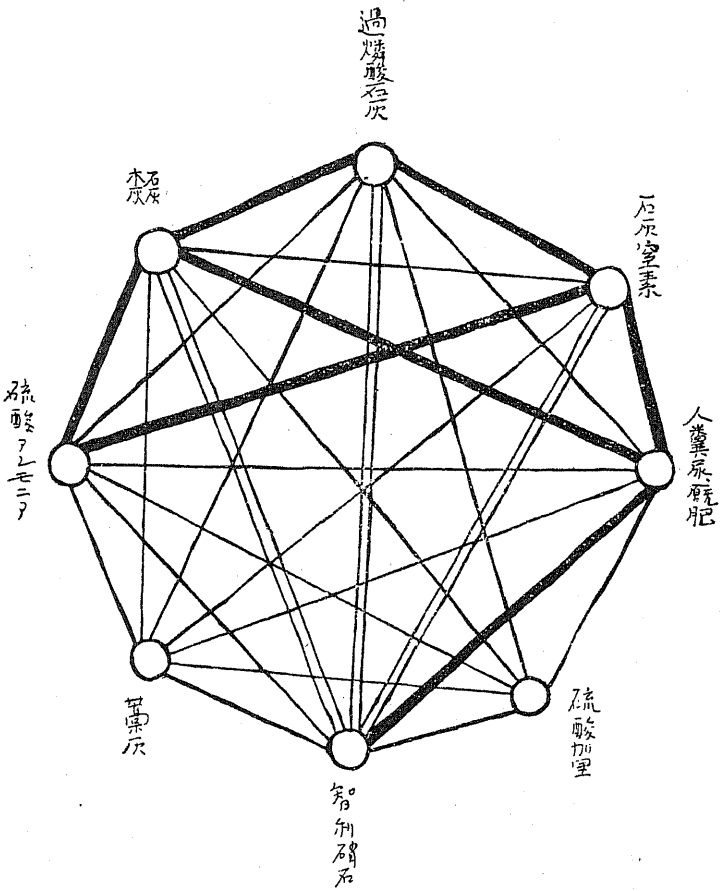
即ち硝酸ナトリウムの如き形の窒素肥料を貯藏しておきます時は囊に入れて積み重ねておくとか或は濕つてゐる場所におきます時は無効のものになりますから注意せねばなりません、今一つ硝酸ナトリウムとか加里の鹽類の肥料は貯藏中水分を吸収しまして惡變する事であります。

肥料を混合する時は肥料を床の上に出して靜かにシヨベル等で攪拌しまして篩を用ひて篩ふのもよい事であります。この場合肥料が濕つてゐます

混合とナリモノ

混合とナリモノ
混合とナリモノ

混合とナリモノ



と塊を生じまして混合に不便でありますから肥料は注意して乾燥させておかねばなりません。

又肥料中には混合してよいもの悪いもの或は混合して貯藏しておけぬもの等がありますから次にその一覽表を示しておきます。

ダリヤの普通の作り方

少し植込時期と致しましては遅れた感がありますけれどもダリヤに就て一通申し上げます。

假植

昨年の秋霜が降り出しまして地上の部分の切つて塊根を掘り出し深く地中に埋め込んでありますものを四月上中旬になりました掘り上げ是を假植して芽を出させるのであります。

場所はなるべくならば暖かい所即ちフレームなどを利用して此の掘り上げた塊根を竝べその上に薄く土をかけるなり、藁、或は籾の類を覆ひまし

てその上に撒水し更にその上に硝子障子をかけておきます。

そして乾燥しましたならば時々撒水してやりま

す。このやうにして地上に芽のゝぞくの待つのであります。この時覆土が深いと芽が長く伸び過ぎまして芽分けをする時に自然と芽を損し易くなりますから芽の出る程度は只其の位置がわかる丈で充分であります。

芽分

ダリヤの芽はジャガ芋の芽のやうにどの部分からでも出るといふ譯には參りません。只芋の上部の莖に接してゐる所からのみ出るものでありますから是によく注意して芽分けしなければなりません。それですから昨年の古い莖に數個の芋と數個の芽とがついて居りましたならば必ず芋一つに芽を一つ以上つける様にして缺又は切出で芽を分け

ます。

このやうにダリヤにとりましては先づ第一に芽の存在が大切な事でありますから塊根を購入の際にはよく注意してよい芽があるか否かを調べなければなりません。塊根の下部が少し位切れてゐても差支へありませんが如何に大きな芋でも上部の莖に接した部分が傷つきなどして芽の存在しない様なのはダリヤの苗としての價値はありません。

植込

芽分けした芋は四月下旬から五月上旬にかけて霜のおそれがなくなりましてから植込込むのであります。

土壤はさほどむつかしく選ばなくてもよいのであります。只日照のよいといふ事は大切な事であります。日照の悪い時には丈のみ長くなりまして花がつきません。

植込込む深さは五六寸、株間の距離は二、三尺

に致します。又植込穴には堆肥、腐葉の類を入れて土とよく混合しておきその上に芋一つ宛を入れるのであります。

この時竹の支柱をも一所に立て、おきますれば芋をつき通す様の心配がなくてよいのであります。かく致しまして芽の伸長致しますにつれて莖はこの支柱に結びつけてゆくのであります。そして着花までに數回の液肥（油粕類、下肥等）を施します。

支立方

一つの方法は芽が出て五、六節になりました時其の心を留めるのであります。そして腋枝が澤山出る中強さうな枝を三本位置きまして他を摘除しましてその枝が四、五節になりました時又心を留めて各々の枝に二本位の枝を置きます。そして合計一〇—一五位の花をつけるのであります。

今一つの方法は心を伸ばして腋芽をとるのであ

ります。但し下方の、みをとつて上方の腋芽は残して前同様一〇—一五位の花をつけるのであります。又各枝に花一つつくとは定まらないものでありますから着花しましたならば最もよい蕾を一つ残してすぐつてゆくのであります。

開花

盛夏の候でも少しは開花致しますけれども觀賞に價するものは初夏の候と秋との二回であります。それですから第一回の大體終りました七月下旬頃になりましたならば未だ着花して居りましても下から五六節の所で莖を切るのであります。そして充分に液肥を施しまして發芽をさせて夏の間繁茂させ秋に花を咲かせるのであります。この期の花は却つて初夏のよりも美事であるといはれて居ります。それは濕氣が少なく冷やかである爲に花の色がよいのだといはれて居ります。

堀上げ及び貯藏

秋の終りになりましたして葉が枯れましたならば塊根を堀り上げて是を貯藏するのであります。

開花期におきまして莖に付けてあります名札は堀り上げました際數寸に切り残した莖なり或は芋なりにしつかりと結びつけておくのであります。そして土を三、四尺の深さに堀りましてこの穴の中に塊根を竝べその上に地表より稍々高い位になるまでに覆土し更に其の上に籩の類を敷きまして凍結と水溜りになるのを防ぐのであります。かくして又來春霜の下りなくなるのを待つて堀り出すのであります。

種類

種々の分類の仕方がありますが今此所では花の形に依りまして五六種に大別して述べます。

カクタス

花瓣が非常に細くて、少しよれて居ります。又花瓣の數も多く菊に似て居ります。そして是が園

藝品種として扱はれて居ります。

ピオニー

花弁の長さも幅も最も大なるものでありまして普通八重であります。そして花の形が牡丹に似て居りますのでその名を得たのであります。全體の花形も最も大きいのであります。

デコラチーブ

花弁が長さも幅も大きいのでありますがピオニーには及びません。大抵は是も八重であります。

シヨ

平瓣が管の様に巻いて居りまして多數重なり合つて丸く盛り上つて居ります。

ボンク

花形はシヨによく似て居りますけれどもものと小さいのであります。そしてシヨより丸く盛り上つて居ります。又花首がしつかりして居りますので切花用としてよいのであります。

コレット

小さい花弁が中にあつてその周圍に一重の舌状花のあるものであります。

シングル

花弁の一重のものであります。

附記

繁殖方法には前申し上げました芽分法の外新種を得る爲にのみ多く行はれます實生法や鉢支立にしたり腋芽を利用する爲めの挿木法などもありますけれども此所では略しておきます。

*

*

*

*

*

*



話 童

山のおみやげ

水 谷 年 惠

山の伯父様がお土産を持って、太郎さん達のうちへいらつしやいました。

「太郎も花子もお出で、いゝ物を持って来てあげたよ。」

伯父様がかうおつしやいますと、太郎さん花子さん大喜び、

「いゝ物つてなあに。」

伯父様のお出しになつたのは鈴蘭の花でした。

「御覧、根があるよ。鉢に植ゑてあげようね。」

伯父様は三株の鈴蘭を鉢に植ゑて下さいまし

た。青々とした葉の間から、白い花を附けた莖が元氣よく伸びてをりました。

可愛らしい鈴蘭の花から、それはくゝいゝ香がブーンと匂つて來ます。太郎さんは、

「僕、花なんかいらぬや。」

と言つて向ふの方へ行つてしまひました。花子さんは、

「私、鈴蘭の花だあい好きよ。」

と言つて、嬉しさうに花を眺めて居りました。伯父様は、

「花子や、鈴蘭を可愛がつておやり。」

と言つて、山へお歸りになりました。

花子さんは鉢の鈴蘭を庭の日當りのよい所へ置きました。そして、毎日、毎日、お水を遣りました。

鈴のやうな鈴蘭の花、小さいお口で、「花子さん。」「花子さん。」と呼んで居るやうでした。

何日か経つて、よい香の鈴蘭の花がしほみしました。その色はもう真白ではなくなりました。花子さんはがっかりしてしまひました。けれども時々お水を遣りました。

或日花子さんは鈴蘭にお水を遣つてから、色の變つた鈴蘭の花をよく見ました。そしてびつくりして、大きな聲で叫びました。

「お母様、鈴蘭の實がなつてよ。鈴蘭の花が實を包んでよ。」

「何です。鈴蘭に實がなつたんですつて。」

と言つて見にいらつしやつたお母様も、

「おや、ほんとに。まあ、丸い／＼實がなつたねえ。」

と驚いていらつしやいます。お兄様の太郎さんも飛んで来て、

「やあ、珍しいね、鈴蘭に實がなつてる。」と面白がつていらつしやいます。

しほんだと思つた鈴蘭の花が、何時の間にか緑色のまあるい實を花一ぱいにしつかりと抱いて居ます。花子さんは山の伯父様に、お手紙を出しました。

伯父様、鈴蘭に實がなりました。緑色の可愛らしい實です。たつた一つです。

伯父様から御返事が來ました。鈴蘭の實がなつてお目出度う。今にいゝ事があ

るよ。」と書いてありました。

鈴蘭の實が段々赤くなつて、しまひに眞紅になりました。どんな美しい玉にも敗けない様な美しい鈴蘭の實は、お庭の中でたつた一つ眞赤に光つて居りました。花子さんは喜んで、山の伯父様へお知らせしました。

伯父様、鈴蘭の實が赤くなりました。赤い／＼鈴蘭の實を見に来て下さい。

伯父様はいらつしやいませんでした。伯父様の代りに可愛らしいお人形が山から來ました。

花子さん、私の代りにお人形が鈴蘭の赤い實を拜見に出掛けました。此のお人形はあなたの妹にしてやつて下さい。

とお手紙に書いてりました。

花子さんとお人形は、毎日、毎日、赤い鈴蘭の實を眺めて、

鈴蘭の實はあかいね、

鈴蘭の實はあかいね、

わたし鈴蘭だいすきよ。

お花はきれい。

實はあかい、

鈴蘭の實はあかいね、

鈴蘭の實はあかいね。

と言つて褒めました。

附記 榛名山から採つて來た鈴蘭に實がなりました。たつた一粒の其の實が眞紅になつて、ながい間私を樂ませて呉れました。私は其の鈴蘭の實に驚異の眼を見張り、歡喜の情を寄せました。此の童話はさう言ふ事實から生れたものです。

*

*

*

*

*

*

小さな兵隊さん

Musical notation for measures 1 and 2. The piece is in 4/4 time with a key signature of one sharp (F#). Measure 1 contains a treble clef staff with a melody starting on G4 and a bass clef staff with a simple accompaniment. Measure 2 continues the melody and accompaniment.

Musical notation for measures 3, 4, and 5. The melody in the treble clef continues with eighth and sixteenth notes. The bass clef accompaniment features a steady eighth-note pattern.

Musical notation for measures 6, 7, and 8. Measure 6 begins with a chordal texture. Measures 7 and 8 feature a more active treble line with sixteenth-note runs, while the bass line remains accompanimental.

Musical notation for measures 9, 10, and 11. Measure 9 has a treble clef staff with a melodic line and a bass clef staff with accompaniment. Measure 10 is a first ending with two endings. Measure 11 is a second ending marked "Retreat slowly" and "p".

Musical notation for measures 12, 13, and 14. Measure 12 continues the melody. Measure 13 is marked "Ritard." and shows a deceleration in tempo. Measure 14 concludes the piece.

小さな兵隊さん

戸 倉 ハ ル

之は外國で行ふ動作遊戯で音楽につれて動作は機敏に愉快に面白く子供自身の豊かな感情を自由に卒直に取扱つたものであります。

一、準備

初めに子供を二列又は四列縦隊に並ばして其位置を知らしておき何處へでも自由な方向に散らしておく。

二、動作

1

一、二、小節の用意のラツパの音と共にちやうど集まれるの號令が下つた時のやうに早く指定の場所へ集る。

2

三、四、五、六、小節は兩手をふり股を高くあげて威儀を正して行進する。

3

七、八、九、十、小節は元氣に軽く駈足をする。

4

三、四、五、六、小節と同じ動作をする。

5

七、八、九、十、小節と同じ動作をする。

6

十一、十二、十三、十四、小節は休めの合圖であるからうれしさに自由な方向に歩き休ませる。
木かげ又は腰掛があればそれに休ませても面白い。

以上をくりかへして行ふ。

六・七月に於ける「観察」

堀 七 藏

六月から七月にかけて幼児に観察させるべきものはいろいろ數が多いのであります。先づ植物では花菖蒲、たけのこなどは五月に観察させたならば兎に角是非観察させねばなりません。粘土細工と連絡するもよく竹の葉でも池の遊びをなさしめるもよいのであります。花菖蒲は幼児が畫くことは困難であります。造花をこしらへさせるもよいのであります。また葉で菖蒲の笛をこしらへさせるもよいと思ひます。幼児には一寸六ヶしいが麥笛も椿の葉で笛をつくらせるもよいでせう。しかし麥を無暗とちぎつたり麥畑をあらすやうなことは面白くありません。農村などの幼稚園では麥や稻を観察させることも至極結構であります。田植の有様から苗の成長することも注意させ是等の有様を幼児が繪に發表するやうに導くことがよいと思ひます。

それで農村ではあざみ、ねぎ、しやくやく等を観察させるも結構、また路傍の雑草をいろいろと観察させることは尙ほ適切だと思ひます。さんぼうげでもよめなでもよもぎでもいろ／＼のものゝ名稱のあ

てつこをさせるのであります。またれんげ草の果實を觀察させるもよくくろばの四つ葉をさがさせるもよいと思ひます。こんな場合にはいろ／＼の競争をさせるがよいのであります。一番小さい葉のもの、一番大きな葉のもの、また一等圓い葉のものとか一等細い葉のものとかまたぎざ／＼の澤山ある葉とかいふやうに葉で競争させるも面白いし、また赤い花の咲いてゐるもの、黄い花とか紫色の花とか大きな花とか小さい花とかで競争させるもよいと思ひます。それから路傍や畑などにある草花や樹木などの名前のあてつこをさせるも面白いのであります。何れ幼児のことですから特殊なものや珍奇なものゝ名稱は知つてゐる筈もなく知らなくてもよいが、極く有ふれた植物の名前は知つてゐてもよいのであります。それは觀念と名稱とを結付けることを主眼とすべきこと勿論で六ヶしい程度の高い知識を授ける精神ではありません。またこの際發音練習をなしたり數觀念の涵養に留意せねばなりません。八つでの葉がいくつになつてゐるか、紅葉の葉がいくつに分れてゐるか、また花菖蒲や百合の花辨が幾枚あるか等と機會ある毎に事物を數へしめて數觀念の養成を心掛けねばならないのであります。

それで六月から七月にかけて觀察させるとよい植物は澤山あります。何でなければならぬと強制的に觀察せしめねばならぬことはありませんから幼稚園の周圍にある草花や樹木を材料として觀察させるのであります。

柿の花、栗の花、なでしこ、スウエートピー、しやくやく、ばら、けし、あぢさゐ、はるしやぎく、

ダリヤ、カンナ、月見草等どれでも観察させることの出来るものを選定して観察させるがよいのであります。

二

六月から七月にかけて観察させるとよい果物類が相當多くあります。櫻桃も、枇杷も観察させるには至極よい材料であります。單に一個の櫻桃や枇杷を遙拜させるのではなく成るべく幼児に一個乃至數個與へて寫生させるもよいし、また食はせるもよく、粘土で製作させるもよいのであります。食はせたならば種子も観察させるのであります。梅は食はせないがよいがこれも観察させるがよく夏蜜柑、水蜜、いちご等を観察させるがよいのであります。更にさうりでも、なすでも、またうり類等も観察させるがよいのであります。是等は観察と作業と連絡せねばならずまた數觀念の養成に利用すべきものであります。そして成るべく比較して相異點を明白にさせることが肝要であります。夏蜜柑ならば普通の蜜柑と比較するとか蜜柑と水蜜とを比較するがよく、梅の果實と櫻桃や水蜜などと比較するがよく、枇杷と梅の實、さうりとなすなどゝそれゝ比較させるがよいのであります。實物で比較するかせいゝ觀念で比較するのであります。概念的な知識を授けたり抽象させることを目的とするのではありません。また幼児のことであるから事物の觀念を明白にすることが主眼であります。

三

六月から七月にかけて動物の観察には牛、馬、犬、猫、雞、鶩、鳩、燕、雀等の獸類鳥類を成るべく機會ある毎に觀察させるがよいのであります。牛でも馬でも仕事をしてゐる有様を主として觀察させるがよいのであります。牛や馬の掛圖などを用ひて説明するが如きことを要求するものではありません。町では荷車をひく牛馬、農村では田を耕す所でも牧場にゐる牛馬でもよいのであります。室内で繪本や掛圖で牛馬でも、犬猫でもまた雞鳩鶩の如きでも説明するが如きことは眞の觀察ではありません。春から夏にかけてよく見る小鳥などを觀察させる爲に小鳥の掛圖を示すとか繪本を見せるのはよいが、それは實物觀察の方便で觀察そのものではありません。繪本にある小鳥の中どれが來たが、今庭に來てゐる鳥が繪本のどの鳥か判別させるための方便であります。

それから六月から七月にかけてはみゝずでももぐらでもまたけらでもかへるでも更にかたつむり、たにし、はまぐり、さゞる、にな等の貝類を觀察させることが出來れば是非觀察させねばなりません。一々の物について詳細な事項を觀察させることよりも多くの物を廣く淺く視察させて事物の觀念を明白にすることを努めねばなりません。それでふな、めだか、か、かめ、かげろう、かひこ、くも、とんぼ等いろ／＼の魚類爬虫類昆虫類等を出來るだけ多種多様に觀察させるがよいのであります。尤もその中に特に幼兒が好む動物について詳細な觀察を行はせることは至極結構であります。幼兒のいやがるものを無理に觀察させることもまた幼兒が動物を踏殺したり棒で打つたりする殘忍な行爲をさせることも特に

注意してさげねばなりません。幼児のいやがる毛虫を無理に観察させやうとすることは却つて教育的ではありません。また幼児がとんぼの翅をむしりみずやへびに石を投つけることをして快となすが如き行動を成るべく禁止すべきものであります。兎角動物愛護よりも小動物を殺したりいろ／＼にいぢめることに興味をもつ時代の幼児でありますから特別な注意を拂ふ必要があります。動物愛護の精神を説明しても養成出来るものでもなく動物と人生との關係を理解せしめてなどと工夫してもそれは駄目であります。動物を殺したものがあればその際動物の苦しむ有様を見せて可愛想であるといふ念慮を起させる方が有効であります。

四

六月から七月にかけては梅雨で雨の降る日も多いと思はれるが氣象的事項の観察をさせるには格恰であります。雲の變化、雨の降る有様、雨水の流れる模様、お池で水の遊び、お舟をつくり、お舟遊び、是等は幼児には至極面白い観察であります。水遊びは兎角どこの幼稚園でも家庭でも着物を濡らしそこらを汚すので誠に厭惡せられる所ですが幼児にとつてはこの上もなき面白い遊びであります。本能的に水遊びを好むのでありまた水を材料とした観察をなすのであるから幼稚園では出来るだけ水を材料とした遊びと観察を行はせる工夫がこの六七月に行はるべきであります。小川で水遊びをさせることが出来れば申分がないし、お池をつくつていろ／＼の水遊をさせることが出来ると申分がありません。

このときお舟でもポンプでも噴水でもいろ／＼の玩具を利用することが出来る。と至極結構であります。幼児の着物も一寸ぬれても困らぬやうに防水性の上被を利用する位な工夫があるもよいと考へます。

五

六月から七月にかけて幼児に興味のある社會的行事は少いのでありますが幸に七夕祭があります。これを利用していろ／＼のものをつくらせまた觀察させる方がよいと思ひます。風車をつくらせるもよいしいろ／＼の車や乗物などを觀察させるとよいと思はれます。また夏季休業になりますからいろ／＼の注意を説明するのではなく體驗させる工夫がよいと思はれます。生でたべていけない果物はどれかのでいけないやうなものは何か蚊や蠅についてどういふ風に注意すべきか等は觀察によつて成程と感得させることが必要であります。幼児のことでもありますからいろ／＼の説明では一向に役立たぬ知識にすぎません。

雜 錄

○朝鮮教育會主催の

全國教育大會

一、會 名 全國教育大會

二、期 日 昭和四年九月二十九日ヨリ十月二日

迄四日間

三、開催地 京城

四、出席者 教育者並教育關係者

出席希望者ハ左記部門ヲ指定シ來ル

六月三十日迄ニ同會事務所宛申込ム

コト

五、問 題 提出問題ハ道、府、縣、植民地其ノ

他各地方ニ於テ各部門毎ニ一題トシ

來ル六月三十日迄ニ本會事務所ニ提

六、部 門 部門ハ左記十部ニ分ツ

出スルコト

幼稚教育部 初等教育部

中等教育部 女子教育部

専門教育部 師範教育部

實業教育部 社會教育部

體育衛生部 教育行政部

七、視 察 一、朝鮮總督府主催朝鮮博覽會

二、出席者ノ希望ニ依リ朝鮮及滿洲

各地視察上ノ便宜ヲ圖ル

八、會 費 一人 金貳圓

九、事務所 朝鮮總督府學務局内全國教育大會事

務所

○宮城縣保育會創立總會

この度、宮城縣に保育會が創設され、今月十九日仙臺市宮城幼稚園に於て左記プログラムにより

創立總會が擧げられる。

- 一、閉會
- 一、挨拶
- 一、経過報告
- 一、座長推擧
- 一、協議
- 一、役員推薦
- 一、講話
- 一、懇話
- 一、閉會の辭

○第三回乳幼児愛護デー

大正十五年十二月、第一回日本全國兒童保護事業大會の決議により、昭和二年五月五日に第一回の乳幼児愛護デーが施行されてから今回は第三回。我が日本は世界五大強國中最高の乳幼児死亡率を示す所から、まづこの死亡率減少の運動を起

し、五月端午の節句をトして育兒思想の普及、向上的の講演その他を全國一齊に行ふこの運動となつたわけで、逐年盛に、高等女學校小學校、乳幼児托兒所その他兒童保護團體が活動してゐる。



定規文注 告 稟

一、幼稚園及び小學校、家庭、育児、看護等に關する論說調査研究等の寄稿を歓迎いたします。

一、寄稿は一行二十四字詰に記して下さい。但改行は一字下げること、また句讀點は一字あけること。

一、寄稿並に本誌の編輯に關する通信、紹介及び寄贈の新聞書、交換雜誌、入會手續、更に

本誌の購讀及び廣告に關する通信並に照會等一切左記編輯兼發行所宛に願ひます。

東京女子高等師範學校附屬幼稚園内

日本幼稚園協會

一、本誌御注文の方は凡て前金（郵稅共）で願ひます。（郵券代用の場合には總て一割増）

一、御送金の場合にはなるべく振替貯金で振替口座東京一七二六六番日本幼稚園協會宛に願ひます。

一、送金の節には第何卷第何月號より第何月號迄と明記せられたし。

一、本誌の代金に對しては別に領收證を差出しません。特に御入用の方は往復はがきで御申越を願ひます。

一、會費切又は前金切の際にはその最終發送の雜誌の帶封に『前金切』の印章を押捺いたしますから其節は早速御送金を願ひます。

一、本誌の見本御入用の場合には前金參拾五錢發送を願ひます。

價定

一ヶ月分一冊	金參拾五錢	送料壹錢
半ヶ年分六冊	金貳圓拾錢	送料共
一ヶ年拾貳冊	金四圓貳拾錢	送料共

（外國行郵稅は一部金拾貳錢の割にて御拂込下さい）

昭和四年五月十二日印刷納本
昭和四年五月十五日發行

幼兒の教育 第二十九卷第五號

不許複製 載轉

編輯兼發行者 堀 七 藏
東京府豊多摩郡戸塚町大字戸塚五七五

印刷者 猪 木 卓 二
東京市麴町區飯田町二丁目五十番地

印刷所 京華社印刷所
東京市麴町區飯田町二丁目五十番地

發行所 日本幼稚園協會

東京女子高等師範學校附屬幼稚園内
振替口座東京一七二六六番

廣告

特等面一頁 金參拾圓	二等面一頁 金貳拾圓
一等面一頁 金貳拾五圓	一頁以下御斷

神田區南甲賀町八品田與松に御申込下さい。

藤 五代策先生著

菊判全一冊總クローズ 定價金壹圓八拾錢
 説明圖百九十八 送料 十八錢

最新刊 家庭學校手技及手工教材

幼稚園や小學校低學年兒童の如く何等の基礎的智識も技術をも有たぬ幼兒に手技や手工を教授することの困難なるは直接實際家の等しく嘆づるところである。藤先生は如上關係者の切なる要望と、先生常に獨特の手技、手工考案製作を以て當代斯界の至寶と稱さるゝ藤先生は如上有餘年に亘る東京女子高等師範保育實習科又斯界の進展を速ならしむる爲めに愈々本書を完成された。即ち十有餘年の周圍にある自然物、草木の葉、實、卵、貝等及家庭の廢物(マツチ空箱、糸卷等)を以て材料となし三歳の幼兒も即座に容易に爲し得るもの三百餘種を悉く説明圖を以て丁寧の指導された。その新奇拔にして巧妙なること、教ゆるものも教へらるゝ者も深き興味のうちには化學、物理の原理を會得せしめ、自然愛、動物愛の涵養にまで導かるゝ在來に無き書である。眞に幼稚園手技及小學校低學年の手工教材及指導書として唯一の新著であり、家庭に於ても子女のために必備の書である。

岡山 秀吉著	增訂 四版 新手工科教材及教授法	定價 二、一八〇 郵税 一、八〇	新時代の手工教育羅針として廿五版を突破せる名著更に新要目に準じて改訂し、數十頁女子教材を増補し全學年の系統を一貫せしめ完璧を期す。
阿部 七五三吉著	小學校手工 教方方の實際	定價 四、五七〇 郵税 四、廿七〇	著者が廿有餘年の實際的研究を主とし、現代小學校手工教育の徹底を期して大成せられたるもの、各學年男女の毎週配當より教方作方の微に至る。
阿部 七五三吉著	高等手工科 新指導	定價 二、九〇〇 郵税 二、二六〇	各種の教材を各種の職業に當儀めいかなる土地方面にも適切な縦横の連絡を以て自由に指導し得る。藤先生獨特の経験と蘊蓄を傾倒せる新著である。
佐藤 平太郎著	色テーパー細工の 理論と實際	定價 三、八〇〇 郵税 三、二六〇	色テーパー細工の創始者たる著者が、其理論及び實際の指導的組織し、三色版寫眞版百數十の權威書である。細な指導的説明を附した斯道唯一の權威書である。
阿部 七五三吉著	糸鋸機械による 木工法	定價 二、一八〇 郵税 二、二二〇	最も適切な小學校手工教材として活用され驚異的成績と効果な舉げつゝある糸鋸について唯一の先驅者たる著者が永年の體験的研究を開陳された名著

振替東京三二六一七
 電話神田三七七四

培風館

東京市神田區
 錦町三丁目

廣島高等師範學校教授
文部博士
久保良英
先生新著

兒童研究所紀要 卷十

大判洋裝全一冊
定價圓三十五錢
洋裝全一冊
定價圓三十五錢
洋裝全一冊
定價圓三十五錢

教育的に先進國たる歐米諸國に於ては、既に將來國家の構成に重要な位置を占むべき兒童を心理的、生理學的に研究して、純粋なる學理的立場から益々其効果を認めんと企て、右施設に巨額の費用を擲つて、惜まざる今日獨り我邦に、該機關の絶無なるを慨し、私財を投じて、同好の士が私財を投じて、同好の研究の發表は、恒に重なるる家の根柢は、恒に重なるる實とて學界に推獎せらるる

次目内容 卷一十

辨別力の検査成績
學科に對する態度と學業成績との關係
幼少兒童の精神發育綜合的研究
一般智能の恒常性に就て
兒童の人物畫に就ての觀察
本邦兒童に試みたる作業検査法
描畫による幼兒の智能測定
智能指數の分配
榮養不良兒に榮養補給を行ひたる結果成績
榮養指數に基く調査統計
一幼兒の生後二ケ年間の行動
海外新著

久保良英	青木誠四郎	和田富子	久保良英	三田谷啓	岩岡圓子	成富辰二	岩田艷子	久保良英	廣島長小學校	松田喜美	久保良英
ドクトルオンファイロソフイ	ドクトルオンファイロソフイ	ドクトルオンファイロソフイ	ドクトルオンファイロソフイ	ドクトルオンファイロソフイ	ドクトルオンファイロソフイ	ドクトルオンファイロソフイ	ドクトルオンファイロソフイ	ドクトルオンファイロソフイ	ドクトルオンファイロソフイ	ドクトルオンファイロソフイ	ドクトルオンファイロソフイ

兒童研究所紀要

1234合輯	洋綴・背皮・紙數一千百餘頁 定價九圓五拾錢送料五拾四錢
567合輯	洋綴・背皮・紙數二千二百餘頁 定價拾圓五拾錢送料五拾四錢
8910合輯	洋綴背皮天金紙數二千二百餘頁 定價拾圓五拾錢送料五拾四錢

智能查定用具

ボイル紙型箱入
一組參圓送料拾八錢
智能の查定が手軽に出来る。兒童研究所紀要の實際的研究唯一の用具。

團體的智能検査用紙

BA式
大判全二冊
定價各冊參錢
本用紙は久保先生の考案になる兒童智能検査用紙團體的

發行所 東京市牛車水區中館書店 電話 振替 東京市牛車水區中館書店 電話 振替 東京市牛車水區中館書店 電話 振替

又大部大臣推薦
賜台覽

観察繪本キンダーブック

第 二 輯 刊

文部大臣推辭

從來の繪本が想像の方面を主としたるに反しキンダーブックは事實の方面に立脚して觀察の資に供せんとするは慥に一新生面を開拓せるものにして汎く兒童教育界を裨益すること尠からずと信ず

文部大臣

勝田主計

觀察繪本キンダーブックは、營利を離れて教育的立場を慮り、科學的に統制ある知識を兒童に與ふるを目的とする、純粹な繪本です、是を幼稚園々兒の家庭に推薦するのは、教育上有益有効と存じますから、斯界の爲めに御盡力あらん事を勸告致します。

幼稚園各位